

# マレーシア貿易開発公社協力事業 実施協議調査団報告書

1994年 3 月

JICA LIBRARY



J 1135076(6)

国際協力事業団

協 開 紘

J R

94-53







1135076 {61

マレーシア貿易開発公社協力事業  
実施協議調査団報告書

1994年 3 月

国際協力事業団



## 序 文

マレーシア国政府は、1991年7月に発表した第6次5カ年計画において、輸出産業の育成を重点政策の一つとして掲げ、貿易産業省は既存のマレーシア輸出センター（MEXPO）に代わる輸出促進活動の中核たるべき新たな貿易振興機関の設立を計画、92年6月の国会承認を経て93年6月にマレーシア貿易開発公社（MATRADE）を発足させた。

91年7月の日本・マレーシア年次協議において、マレーシア国政府はわが国に対し、同公社設立・事業運営にかかる技術協力の要請をしてきた。

この要請を受け、わが国は92年12月に事前調査団を派遣、先方要請内容の確認を行い、93年8月および12月に先方実施体制、協力内容・規模ならびに計画策定に必要な打合せ、資料収集を目的として長期調査員を派遣した。

今般、上記調査の結果を踏まえ、プロジェクト実施に関しての双方の責任分担、技術協力全体計画についての協議を行い、討議議事録にとりまとめ、署名することを目的として、国際協力事業団専門技術嘱託 江崎弘造を団長とする実施協議調査団を1994年2月28日から3月10日までマレーシア国に派遣した。

本報告書は同調査団の調査結果をとりまとめたものである。ここに、本調査団の派遣に関し、ご協力いただいた日本・マレーシア両国の関係各位に対し深甚の謝意を表するとともに、あわせて今後のご支援をお願いする次第である。

1994年 3月

国際協力事業団

鉦工業開発協力部

部長 柿 沼 宇 佐





# 目 次

1. 実施協議調査団派遣の経緯と目的	1
2. 調査団員リスト	3
3. 調査日程	4
4. 対処方針および調査・協議結果	5
5. 調査団所感	11

## 資 料

討議議事録	13
ミニッツ	28



## 1. 実施協議調査団派遣の経緯と目的

### (1) 経緯

#### 1) MATRADEの設立

- ① 89年9月、マレーシア国政府は輸出振興の一環として、既存のマレーシア輸出センター (Malaysian Export Trade Center ; MEXPO) に代わる新貿易振興機関の設立構想を発表した。
- ② 88年より90年までわが国が実施した工業分野開発振興計画調査報告においても、MEXPOで手つかずであるマーケティング調査部門の新設等を含む輸出振興制度の抜本的改革の必要性につき提言している。
- ③ マレーシア国政府は、91年7月に発表した第6次国家開発5カ年計画において、輸出産業の育成を重点政策の一つとして掲げ、貿易産業省は輸出促進活動の中核としてMEXPOの拡充強化を打ち出した。
- ④ こうした動きを踏まえ、現行のMEXPOを改組・拡充し、マレーシア貿易開発公社 (Malaysia External Trade Development Corporation ; MATRADE) を設立するための法案が、92年6月国会で承認され、93年6月マハティール首席出席のもと開所式が行われ、正式にMATRADEの設立を見るに至った。

#### 2) わが国協力実施の検討

- ① わが国に対しては、91年7月の日本・マレーシア年次協議において、マレーシア国政府より貿易振興センター設立にかかる技術協力の正式要請が行われ、これを受けてわが国は92年12月に事前調査団を派遣し、先方要請内容の確認を行った。
- ② また同調査団派遣時には、MATRADEが未だ設立されていなかったが、93年6月の正式発足を受けて、マレーシア側実施体制、および協力内容・規模ならびに計画策定に必要な打合せを行い、必要資料を収集することを目的として、93年8月に長期調査員を派遣した。同調査においては、政府関係者・MATRADE長官および主要責任者との間で、協力実施に必要な要件について確認し、協力内容ならびにわが方投入計画を含む協力計画について全般的な打合せを行った。
- ③ 更にその後93年10月末に、MATRADE側よりカウンターパート40名の配置を行った、との通知があったことを受け、主要機材の技術協力における位置付けおよび技術移転内容との関連を確認することを目的として、93年12月に第2次長期調査員を派遣した。

(2) 目的

1) 上記経緯を踏まえ、わが国の協力実施に必要な下記の事項について確認し、マレーシア側関係者と協議を行うことを目的として、実施協議調査団を派遣した。

①技術協力の全体計画（マスタープラン）および実施スケジュール

②技術移転内容

③技術協力実施のための両国政府の責任分担および履行事項

④技術協力実施のための諸手続き

⑤マレーシア側実施体制

⑥プロジェクトサイトの選定ならびに条件

⑦所要機材の選定ならびに仕様

⑧プロジェクト実施のための予算措置・人員配置等

⑨その他プロジェクト実施に必要な諸事項

2) 上記諸事項についての協議結果等について、討議議事録（R/D）、ミニッツ（M/D）にて確認し、先方実施責任者との間で署名・交換を行った。

## 2. 調査団員リスト

業務分担	氏名	所属先
総括・団長	江崎弘造	国際協力事業団 専門技術嘱託
副団長	久司正夫	日本貿易振興会 貿易開発部長
技術協力政策	鯨井恵志	通商産業省 通商政策局 技術協力課 専門官
技術協力計画	島津貞夫	日本貿易振興会 貿易開発部 主査
技術協力計画	河野方美	(財)国際情報化協力センター振興部 部長/ 国内諮問委員 (予定)
プロジェクト 運営管理	神谷克彦	国際協力事業団鉦工業開発協力部 鉦工業開発協力課職員

### 3. 調査日程

月 日 (曜)	行 程	調 査 事 項 等
2月28日 (月)	成田 (JL723) →クアラルンプール	出発・現地着
3月 1日 (火)		JICA事務所打合せ、日本大使館表敬 MITI表敬
2日 (水)		MATRADE表敬・協議 EPU表敬、JICA事務所打合せ
3日 (木)		MATRADEとの協議
4日 (金)		”
5日 (土)		新MATRADEビル建設予定地視察 MITI表敬、MATRADEとの協議
6日 (日)		資料整理・R/D案等とりまとめ
7日 (月)		MATRADEとの協議
8日 (火)		”
9日 (水)	クアラルンプール (JL724) →	R/D等署名・交換 事務所・大使館報告、現地発
10日 (木)	→成田	帰国

#### 4. 対処方針および調査・協議結果

調査項目	現状および問題点	対処方針	調査・協議結果
1. プロジェクトの名称	マレーシア貿易開発公社プロジェクト The Project on the Malaysia External Trade Development Corporation (MATRADE)	R/Dにおいて確認する。	左記につき確認した。
2. 実施機関等	1) 実施機関 ・貿易開発公社 (MATRADE) 2) 関係官庁 ・貿易産業省 (MITI) 3) 関連機関 ・公共事業庁 (JKR) ・全国商工会議所 ・マレーシア製造業者連盟 (FMM)	1) R/Dにおいて確認する。 2) 貿易産業省とMATRADEの関連を確認する。 3) 左記支援機関の合同委員会における位置付けにつき確認する。	1) 左記1)につき確認した。 2) 第1次長期調査時に確認した通り、MITI 下部機関であるMATRADEに対しては、同省を通じ大蔵省より予算措置が図られる他、その自立的発展に向け、MITI が全面的に指導監督を行っていく旨同省貿易局長より確認した。 3) 左記3)のうち、JKRについては新MATRADEビル建設に係る責任官庁であり、本件協力の実施には直接関与しないため、合同委員会メンバーとはしない。また商工会議所等については、MATRADEより各種サービスを享受する側として、今後支援していくこととなるが、同様に当面メンバーとはしない。
3. 協力期間	1994. 7. 1~1999. 6. 30	新MATRADEビルの完工時期(96年末予定)および長期専門家派遣時期を勘案して、協力の開始時期を94年7月からとする。	左記につきR/Dにおいて確認した。
4. 実施場所	当面現有のMATRADEオフィス(PKNSビル内)において実施し、新MATRADEビル完成(96年末予定)後は同ビルにて実施するものとする。	R/Dにおいて確認する。	左記につき確認した。
5. 協力計画			
5-1 プロジェクト上位目標(Overall Objective)	マレーシアにおける貿易の振興に寄与する。	R/Dにおいても確認する。	左記につき確認した。
5-2 プロジェクトの目的(Project Purpose)	当該プロジェクトは、日本側よりの技術移転を通じて、MATRADEにおけるC/Pによる、自立的な事業展開が図られることを目的とする。	R/Dにおいて確認する。	左記につき確認した。

調査項目	現状および問題点	対処方針	調査・協議結果
5-3 活動および成果 (Output & Activities)	<p>1) 成果 (Output) 下記の分野において、MATRADEにおけるC/Pの養成が図られる。 ①総合的な海外市場調査 ②貿易情報の発掘、収集、照会、加工 ③貿易情報の普及 ④貿易相談、コンサルティングサービス ⑤コンピューター貿易情報システムの構築 ⑥貿易情報媒体の制作 ⑦常設展示場・見本市の開催</p> <p>2) 活動 (Activities) 専門家による下記分野におけるOJT指導を通じ、MATRADEにおけるC/Pの養成を図る。 ①主要海外市場における経済・貿易動向に関する調査レポートのとりまとめおよび出版部への提供 ②主要海外市場向け特定輸出品に関する市場調査レポートの作成および出版部への提供 ③主要貿易パートナーに係る経済・貿易・市場情報の発掘・収集・照会・加工 ④貿易ライブラリーの運営およびリファレンスサービス ⑤貿易相談、コンサルティング業務体制の整備 ⑥情報提供サービスを含む会員制度の策定 ⑦取引マッチングのコンピューター化 ⑧マレーシア貿易統計分析のコンピューター化 ⑨主要貿易相手国に係る国別情報のデータベース化 ⑩貿易関係出版物の刊行およびその他情報メディア (CD-ROMによる貿易ダイレクトリーなど) の開拓 ⑪国際経済、貿易ならびに産業に係るセミナー実施 ⑫常設展示場・見本市の運営 注) ⑧および⑨については、データベース構築に係る技術移転に限定し、これらデータベースに係る実用ソフトウェアの開発は含まないものとする。</p>	<p>1) R/Dにおいて確認する。</p> <p>2) 技術協力計画 (TCP) および専門家ワークプラン (PO: Plan of Operation) については、長期専門家派遣後、現地状況ならびにMATRADE側意向を勘案して策定する。</p>	<p>1) 左記1) につき確認した。</p> <p>2) 左記2) につき確認した。</p>
6. 日本側協力計画 (Input)	<p>1) 専門家派遣 (1) 長期専門家 ①チーフアドバイザー ②業務調整 ③調査・情報収集 ④情報提供 ⑤資料収集・貿易ライブラリー運営</p> <p>(2) 短期専門家【94年度計画案】 ①機材据付指導 (1名) ②データベース (取引情報) 構築・操作 (1名) ③データベース (貿易統計) 構築 (2名) ④セミナー・ワークショップ指導 (2名)</p>	<p>1) 全長期専門家に係る要請書 (A) 提出期限をM/Dに明記の上、迅速な手続処理を求める。 提出期限: 94年4月末</p> <p>2) 左記⑤については、長期調査時には短期専門家対応を予定していたところ、よりきめ細かな指導を行う必要性から、長期専門家による指導を行うこととし、先方に確認の上、計画に含めることとする。</p> <p>1) R/D期間中の派遣予定総人数については言及しない。</p> <p>2) 94年度分については、94年度計画 (Annual Work Plan for JFY1994) にてとりまとめると共に、M/Dにて要請書 (A) 提出期限を定め、迅速な手続処理を求める。 提出期限: 94年4月末</p>	<p>1) 左記1) につき確認した。</p> <p>2) 左記2) について先方より同意を得、R/Dにて確認した。</p> <p>1) 左記2) につき確認した。</p>



調査項目	現状および問題点	対処方針	調査・協議結果
	<p>2) 研修員受入れ【94年度計画】</p> <p>－プロジェクト運営管理(2名)</p>	<p>1) 94年度分C/Pに係る要請書(A<sub>23</sub>)提出期限をM/Dに明記の上、迅速な手続処理を求める。</p> <p>提出期限：94年6月末</p> <p>2) R/D期間の受入れ予定総人数については言及しない。</p> <p>3) 一方先方はこれまでの協議を通じ、一貫してC/P(42名)全員の本邦研修を強く求めている。</p> <p>①本件について仮に実施した場合、平成7年度以降、10名/年の割合で受入れる必要があるが、現行研修生受入れ制度(平均4名/件：鉦閉部)上、これを確保することは極めて困難であり、今後も大幅な増加は期待できないところ、こうしたわが方の立場につき十分説明する。</p> <p>②今後、内部的には受入れ枠の上積みに向け研修事業部との調整を行っていくこととするが、上記により、先方が求めるC/P全員の受入れについては、特設コース等によらない限りは対応は不可能であるところ、この設定については、外務省ベースでの検討が前提になるものと思われる。</p> <p>③但し、要すれば先方要望を改めてM/Dにて確認することは可能。</p>	<p>1) 左記1)につき確認した。</p> <p>2) 左記についてはわが方立場・考え方を説明したが、先方はこれまで同様C/P全員の本邦研修の必要性を述べたところ、同先方要望について改めてM/Dにて確認した。</p>
	<p>3) 機材供与</p>	<p>1) 本件協力実施に必要な機材の категорияにつき、R/Dにて確認すると共に、長期調査員派遣時に確認した機材リスト案に基づき、所要機材を選定すると共に、以下につき検討し、M/Dにおいて確認する。</p> <p>①概略仕様・数量 ②優先順位 ③現地調達の可能性 ④機材配置レイアウトプラン</p> <p>2) 但し数量については、当方予算事情および新MATRADEビルの状況により変更の可能性のある点につき、先方の理解を求めることとする。</p>	<p>1) 左記1) 2)につき確認した。</p>

調査項目	現状および問題点	対処方針	調査・協議結果
	(機材供与)	<p>3) 長期調査において削除した機材のうち、尚先方要望の強い車輛(コーチ)については、事業展開・技術移転との関連を確認し、可能であれば資料等の提示を求める。また、その他機材についても事業展開・技術移転との関連から可能な限り資料の提示を求める。</p> <p>4) コンピューター機器に関連して、その設置条件につきM/Dにて確認し、付帯工事等を要する場合はその旨定める。</p> <p>5) マ側実施体制に関連して、以下につきM/Dにおいて確認する。  ①輸送・保管に係る責任・費用負担  ②据付け・サイト整備に係る責任・費用負担および必要な人員等の提供  ③保守・管理体制(消耗品・部品供給)</p> <p>6) 供与機材に係る要請書(A)提出期限をM/Dに明記の上、迅速な手続処理を求める。</p> <p style="text-align: center;">提出期限：94年4月末</p> <p>7) 従来の協力に則り、日本より供与機材のスムーズな通関手続きについてマ側の取るべき措置について確認する。</p>	<p>3) 左記車輛については、今般その事業実施上並びに技術協力上の必要性につき、先方より資料が提出された。一方、併せて先方より再検討の要望があった語学研修機材(ラボ)については、本件協力上対応は不可能である旨M/Dにて確認した。</p> <p>5) 左記4)～7)につき、各々M/Dにて確認した。  MATRADEは速やかな事業展開ならびにマ側内部での予算要求の都合上、当方供与機材の範囲、規模および供与時期について早急に了知したいとしてきた経緯があるところ、今般以下の通り説明・協議を行った。  ①第2次長期調査を踏まえ、当方案を提示し、これを本件技術協力に必要なと目される機材の範囲・規模として、M/Dにて確認した。  ②但しこれらはわが方予算の範囲内で検討されるべきこと、その数量・仕様については必要に応じて変更されるべきこと(その場合はMATRADE側に速やかに通知されるべきこと)を併せて確認した。  ③供与時期については、当方より一般的な手続きの流れを説明し、相応の時間を要する点につき先方の理解を求めた。その上で1st Stage機材については、94年度中出来るだけ早期に供与し得るよう努力することとした。</p>
7. マレイシア側実施体制	1) 建物・施設  プロジェクトは当面現有のMATRADEオフィス(PKNSビル内)において実施し、新MATRADEビル完成(96年末予定)後は同ビルにて実施される予定。	<p>1) 現有MATRADEオフィスならびに新MATRADEビルにおけるフロアプランの提示を求め、専門家事務室等を含む本件プロジェクト関連スペースをM/Dにて確認する。</p> <p>2) 但し新MATRADEビルについては未確定であることが予想されること、本件に係る具体的なプランについては、今後随時資料の提示を求めると共に、合同委員会等の場において本件プロジェクト関連スペース等につき確認・協議していく旨M/Dにて確認する。</p> <p>3) 新MATRADEビル建設状況につき先方説明を求めると共に、実地に確認する。</p>	<p>1) 当面のオフィスについては、PKNSビルの1,2,10の各階およびMITIビルの6階(暫定)の使用を予定していたところ、今般先方より、PKNSビル10階については賃貸契約の関係上確保し得ず、同ビルの付近に新たにオフィスの確保を検討中であり、長期専門家の派遣までには目処をつけたい旨説明があった。</p> <p>2) これについて当方より、専門家派遣・機材供与の都合上、速やかに追加オフィスを確保し、そのフロアプランにつき通知あるよう申し入れ、M/Dにて確認した。</p> <p>3) 新MATRADEビルの施工につきJKR担当者に確認したところ、94年3月下旬に着工、従来通り96年末までには竣工の予定であるとの由である。</p>

調査項目	現状および問題点	対処方針	調査・協議結果
	<p>2) C/Pおよびスタッフ配置</p> <p>1) 各技術移転分野（関連事業部）において93年10月以降下記の通りC/P（上級職員）42名が配置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①長官秘書室 1名</li> <li>②総務部 9名</li> <li>③情報サービス部 9名</li> <li>④貿易相談部 8名</li> <li>⑤貿易促進部 9名</li> <li>⑥調査・開発部 6名</li> </ul> <p>2) 先方プロジェクト実施体制は以下の通り（案）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①Project Director: MATRADE長官（CEO）</li> <li>②Project Manager: 総務部長</li> </ul>	<p>1) 左記C/P配置計画ならびに一般職員等関連スタッフの配置計画につき、M/Dにおいて改めて確認する。また本件プロジェクトの実施に必要なスタッフ（専門家事務室クランク、機器運転要員、運転手等）の確保についても併せて確認する。</p> <p>2) C/P氏名・経歴等要件について、期限を定めて日本側へ通知するようマ側に求め、M/Dにおいて確認する。</p> <p>期限：94年4月末</p> <p>3) 本件プロジェクトでは主としてOJT形式を以て、実際の事業展開にリンクした技術移転を行うことから、通常の協力における、所謂フルタイム配置とはなり難いが、一方専門家による座学等において支障が生じないよう、M/Dにおいて、専門家による技術指導時にはC/Pの確実なアテンドを要する旨求めることとする。</p>	<p>1) 先方説明によれば、左記42名は現行上級職員（Grade3以上）の陣容であり、今後逐次増やしていくと共に、新ビルへの移転に伴い、組織・機構的にも拡充を図る、との由である。これに対し当方より、技術協力計画との絡みから、C/Pたるべき職員の配置計画の提示を求めると共に、系統的・効果的な移転を行うとの観点から、頻繁な人事異動（本部外への転出入）は好ましくなく、またその場合は予め当方に通知するよう求めた。先方はこれに同意すると共に、当面95年末までの配置計画を提示した。</p> <p>2) 本件プロジェクトの実施に必要なスタッフ配置につき申し入れた。特に専門家チームに対する秘書の配置につき考慮するよう求めた。</p> <p>3) 左記2)につきM/Dにて確認した。左記3)につき申し入れた。</p>
	<p>3) 予算措置</p> <p>一長期調査員派遣時に、93年度以降MATRADE事業実施ならびに体制整備に必要な予算措置が、国庫補助および貸貸・事業収入により賅われる旨確認した。因に94年度国庫補助は5,000万RM（約20億円）。</p>	<p>1) 可能であればMATRADEの全事業予算につき資料の提示を求める。またその茶源・資金計画についても改めて確認する。</p> <p>2) 本件プロジェクト実施の観点から、必要とされるローカルコストの内容につき明示し、その確保をM/Dにて求める。</p>	<p>左記1) については従前の長期調査結果の通りである旨確認した。また貿易産業省より、予算措置は同省を通じて大蔵省より行われること、一定期間後の自立を目指しているものの、予期し得ない変更に対してもフレキシブルに対応していくこと旨説明があった。左記2) については、従前の長期調査M/Dに則り、その確保をM/Dにて確認した。</p>
	<p>4) 資機材（備品等）の整備</p>	<p>技術移転の実施に必要な資機材のうち、マ側が負担・整備すべきものを検討し、その実施をM/Dにおいて確認する。</p>	<p>M/Dにおいて確認した。</p>
<p>8. 暫定実施計画 (TSI) 94年度計画 (AWP)</p>		<p>1) 国内検討結果および双方協議結果に基づき、暫定実施計画 (TSI) および94年度計画 (AWP) をとりまとめる。</p> <p>2) 技術協力計画 (TCP) および専門家ワークプランについては、長期専門家派遣後、現地状況ならびにMATRADE側意向を踏まえ、OJTを主体とした本件協力の特性に配慮しつつ策定する。これについては、今後適宜国内支援委等にも検討を進める。</p>	<p>双方協議の上、TSIおよび94年度AWPをとりまとめた。</p>

調査項目	現状および問題点	対処方針	調査・協議結果
9. その他の事項	1) 合同委員会/技術委員会設置	1) 本件協力においては、合同委員会の下、主として技術上の諸問題の調整を行うことを目的として、技術委員会を設置する。 2) 各委員会の長は以下の通りとする。 ①合同委員会 ・MATRADE長官 (Project Director) ②技術委員会 ・MATRADE総務部長 (Project Manager) ・日本側アドバイザー	左記につきR/Dにて確認した。
	2) R/D締結に必要な諸要件の確認	1) 従来R/Dに則り、協力の実施に必要な諸要件について確認する。 2) 専門家住居等共通事項については、マレーシアにおいては、EPU発出のGeneral Circularに準拠しているところ、本件についてもこれによることとする。	左記につきR/Dにて確認した。
	3) 評価・プロジェクト終了後の自立について	協力終了後の自立的発展の必要性につき説明すると共に、Project Cycle (Plan-Do-See)の観点から、通常協力終了の6ヶ月以内に評価調査団を派遣、主として以下の点につき、マ側関係者と合同で終了時評価を実施する予定であることを説明する。 ①技術協力計画・実施計画に対する協力実績 ②アウトプット・プロジェクト目的の達成度 ③プロジェクトの効果 ④組織・財務・技術的自立発展性 ⑤フォローアップの必要性	当方より改めてプロ技協のフレームにつき説明した上で、左記に関しても説明し、R/Dにて確認した。

## 5. 調査団所感

- 1) MATRADEは、第6次国家開発5カ年計画における重点政策の一つである輸出産業の育成を目指し設立されたものであり、その速やかな拡充に向けた政府関係者および同公社職員の意欲・期待は高いものがある。
- 2) MATRADE長官によれば、こうした機関の設立により、それまで関係省庁が分散的に実施していた貿易振興事業の一元化が図られ、また系統的な海外事業の展開も期待し得る、との由であるが、こうした利点については、わが国における日本貿易振興会（JETRO）が貿易の促進にこれまで果たしてきた役割を考慮すれば望ましい方針であるといえよう。
- 3) しかし、従前のMEXPOをベースに急速な拡充を図ってきていることから、組織的な経験や知識は未整備の状態であり、貿易振興事業という本来の活動を十分に展開するには程遠い状況にある。こうした点に鑑み、本件プロジェクト協力を通じ、同公社職員による自立的な事業の実施を速やかに図っていく必要がある。
- 4) 言うまでもなく、プロジェクト協力の効果的な実施にあたっては、専門家とカウンターパートとの間の信頼関係が不可欠な要件であるが、本件協力においては事前調査段階から、国内支援機関であり、主たる専門家の派遣が予定されている日本貿易振興会の参画を得、MATRADE側との間で意思疎通、情報・意見の交換を図ってきており、今後の効果的な協力実施に大きく寄与するものといえよう。
- 5) 今後プロジェクトの実施にあたっては、主として以下の点に留意する必要があると思われる。
  - ① 本件プロジェクトは、MATRADE職員に対し、実際の事業に直結する無形の経験・知識を移転するという点で、従来の貿易研修センター型協力と性格を異にしている。今後専門家による技術移転の実施にあたっては、この点に留意しつつ、効果的・系統的な技術協力計画ならびに業務計画を策定していく必要がある。
  - ② MATRADE業務は当面現有のMATRADEオフィスであるPKNSビルにおいて実施され、新MATRADEビル完成後は同ビルにて実施される予定であるが、PKNSビル内に十分なスペースを確保することは困難であるため、MITIビルに一定のスペースを確保しているほか、新たに賃借スペースを確保中である。一方、新MATRADEビルは第1次長期調査の時点では、93年11月くわ入れ式、94年3～4月整地工事、4月ビル着工の予定であったが、今回の調査時点では未だくわ入れ式は行われていなかった。工事を担当する公共事業庁によれば、間もなく整地工事が開始され、96年末には完成予定との由であるが、いずれにせよ、プロジェクトはこうした条件下で実施されることから、専門家事務室等を含むスペースならびに新ビル工事の進捗状況については、十分フォローしていく必要がある。

- ③ 第1次長期調査時においてはカウンターパートは上級職員40名（長官、会計士を除く）と  
のことであったが、今回の協議において先方より、組織の拡充に伴い、上級職員も逐次増員し  
ていく方針である旨説明があった。95年には65名になる予定であり、カウンターパートの増  
員により、専門家の技術移転に支障が生じないよう、プロジェクトの進捗に応じて技術移転方  
法等について検討していくことが必要であろう。
- ④ 研修員の受入れについては、先方は従前より40名のカウンターパート全員を対象とするよ  
う求めてきており、今回の協議においても尚強い要望があった。これについてはわが方の受入  
れ枠等制度・状況を踏まえ、困難である旨説明したところであるが、今後カウンターパートが  
増員される予定であることもあり、先方より引き続き要望があるものと予想される。
- ⑤ 供与機材については、第2次長期調査において、日本側のプロ技協における機材供与の原則  
を説明し、マレーシア側の理解を得ていることから、今回の協議においては特段の議論はなか  
った。但し、先方は速やかな事業展開に向けて、所要機材の迅速な供与を得て、専門家による  
技術移転を早期に開始することを強く望んでおり、わが方としても可能な範囲でこれに应运  
ていく必要があるものと思われる。

# 資 料

討議議事録

ミニッツ





**THE RECORD OF DISCUSSIONS  
BETWEEN THE JAPANESE IMPLEMENTATION SURVEY TEAM  
AND THE AUTHORITIES CONCERNED  
OF THE GOVERNMENT OF MALAYSIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE PROJECT  
ON THE MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION**

**JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)  
MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION  
(MATRADE)**

**9 MARCH 1994**

THE RECORD OF DISCUSSIONS  
BETWEEN THE JAPANESE IMPLEMENTATION SURVEY TEAM  
AND  
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF MALAYSIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE PROJECT  
ON THE MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION

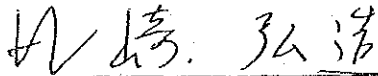
---

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team"), organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Mr. Kozo Esaki, visited Malaysia from 28 February 1994 to 9 March 1994 for the purpose of working out the details of the technical cooperation programme concerning the Project on the Malaysia External Trade Development Corporation.

During its stay in Malaysia, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Malaysian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, the Team and the Malaysian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Kuala Lumpur, 9 March 1994



Mr. KOZO ESAKI  
Leader  
Implementation Survey Team  
Japan International Cooperation Agency  
Japan



Mr. SAMSUDIN MARSOP  
Chief Executive  
Malaysia External Trade Development  
Corporation  
Malaysia

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENT

1. The Government of Malaysia will implement the Project on the Malaysia External Trade Development Corporation (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan of the Project which is given in ANNEX I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take at its own expense the following measures through JICA according to the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

#### 1. Dispatch of Japanese Experts

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in ANNEX II.

#### 2. Provision of Machinery and Equipment

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in ANNEX III. The Equipment will become the property of the Government of Malaysia upon being delivered C.I.F. to the Malaysian authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation.

#### 3. Training of Malaysian Personnel in Japan

The Government of Japan will receive the Malaysian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF MALAYSIA

1. The Government of Malaysia will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.



2. The Government of Malaysia will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Malaysian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of Malaysia.

3. The Government of Malaysia will grant in Malaysia privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in **II-1.** above and their families no less favourable than those accorded to experts of third countries working in Malaysia under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

4. The Government of Malaysia will ensure that the Equipment referred to in **II-2.** above will be utilized effectively for the implementation of the Project in consultation with the Japanese experts referred to in ANNEX II.

5. The Government of Malaysia will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Malaysian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.

6. In accordance with the laws and regulations in force in Malaysia, the Government of Malaysia will take necessary measures to provide at its own expense:

- (1) Service of the Malaysian counterpart personnel and administrative personnel as listed in ANNEX IV;
- (2) Land, buildings and facilities as listed in ANNEX V;
- (3) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under **II-2.** above;
- (4) Means of transport and travel allowances for the official travel of Japanese experts within Malaysia in accordance with General Circular No. 1 of 1979 and Amendment to the said Circular of the Government of Malaysia;
- (5) Housing and other allowances in accordance with General Circular No. 1 of 1979 and Amendment to the said Circular of the Government of Malaysia.

7. In accordance with the laws and regulations in force in Malaysia, the Government of Malaysia will take necessary measures to meet:

- (1) Expenses necessary for the transportation within Malaysia of the Equipment referred to in **II-2.** above as well as for the installation, operation and maintenance thereof;
- (2) Customs duties, internal taxes and any other charges imposed in Malaysia on the Equipment referred to in **II-2.** above;
- (3) Running expenses necessary for the implementation of the Project.



#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Chief Executive Officer (CEO) of the Malaysia External Trade Development Corporation of Malaysia (hereinafter referred to as "MATRADE"), as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. The Director of the Corporate Affairs Bureau of MATRADE, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Chief Advisor will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Malaysian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee and a Technical Committee will be established whose functions and compositions are described in ANNEX VI and ANNEX VII.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Malaysian authorities concerned during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST THE JAPANESE EXPERTS

The Government of Malaysia undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in Malaysia except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between both Governments on any major issues arising from, or in connection with, this Attached Document.

### VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be five(5) years from 1 July 1994.



## ANNEX I

### MASTER PLAN OF THE PROJECT

#### 1. OBJECTIVES OF THE PROJECT

##### 1.1 Overall Objective

The overall objective of the Project is to contribute to the promotion of Malaysian external trade through development of human resources of MATRADE.

##### 1.2 Project Purpose

The purpose of the Project is to enable the counterpart personnel of MATRADE to organize, operate and manage a variety of programs for trade promotion by themselves through the Japanese technical cooperation.

#### 2. OUTPUTS AND ACTIVITIES OF THE PROJECT

##### 2.1 Outputs

The counterpart personnel of MATRADE will be fostered in the following areas:

- (a) Overseas research and market surveys,
- (b) Sourcing, collection, collation, processing of trade information,
- (c) Dissemination of trade information,
- (d) Trade advisory and consultation services,
- (e) Development of a computerized trade information system,
- (f) Production of trade information materials, and
- (g) Organization of permanent exhibitions and ad-hoc trade fairs.

##### 2.2 Activities

The human resources of MATRADE will be developed primarily through on-the-job training by the Japanese experts in the following activities:

- (a) Production of reports on economic and trade conditions in major overseas markets and supply of those to the Publication Section,
- (b) Production of market survey reports on particular export product items in major overseas markets and supply of those to the Publication Section,



- (c) Sourcing, collection, collation, processing of trade information on the major trading partners of the world,
- (d) Operation of Trade Library including reference services,
- (e) Development of the facilities and system for trade advisory and consultation services,
- (f) Development of a membership system including information service system for the members,
- (g) Development of a computerized trade opportunities matching system,
- (h) Development of a computer system for analysing trade statistics of Malaysia,
- (i) Development of a computer system of country profiles of important trade partners,
- (j) Production of trade-related publications and development of other information medias,
- (k) Holding seminars on international economies, world trade and industries,
- (l) Operation of permanent exhibitions and ad-hoc trade fairs,

Note: As for (h) and (i), cooperation will be confined to transfer of technology in designing the structure of data-bases and development of operational softwares for those data-bases will not be included.

### 3. SITE OF THE PROJECT

The Project will be carried out at the existing premises of the Malaysia External Trade Development Corporation (MATRADE), Jalan Raja Laut, Kuala Lumpur, and at the new premises which is expected to be constructed by the end of 1996 at Jalan Duta, Kuala Lumpur.



## ANNEX II

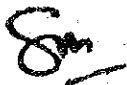
### JAPANESE EXPERTS

#### 1. LONG-TERM EXPERTS

- (1) Chief Advisor
- (2) Coordinator
- (3) Expert on research and market surveys
- (4) Expert on information services, trade enquiry processing and trade advisory services
- (5) Expert on operation of Trade Library and trade information materials

#### 2. SHORT-TERM EXPERTS

According to the Master Plan of the Project, an appropriate number of short-term experts shall be dispatched in the specific fields in the course of the Project.



ANNEX III

LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT

1. Equipment for OJT on Library Operation
2. Equipment for OJT on Seminars
3. Equipment for OJT on International Seminars and Conferences
4. Equipment for OJT on Publication Activities
5. Equipment for OJT on operation of Information System
6. Equipment for OJT on management of Trade Exhibitions
7. Others

Sm

AC

ANNEX IV

LIST OF MALAYSIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE  
PERSONNEL

1. Project Manager
2. Administrative staff
3. Technical staff
4. Maintenance staff
5. Other necessary supporting staff



ANNEX V

LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

1. Lecture rooms and meeting rooms necessary for transfer of technology.
2. Buildings, facilities and space necessary for the installation and storage of the machinery, equipment and materials provided by the Government of Japan.
3. Office space and necessary facilities for the Japanese Chief Advisor and other experts.
4. Other facilities mutually agreed upon as necessary.

SM

R

## ANNEX VI

### JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. The Joint Coordinating Committee will be held at least once a year and whenever necessary. Its functions are as follows:

- (1) To review the annual work plan of the Project;
- (2) To review the overall progress of the technical cooperation programme as well as the achievements of the above-mentioned annual work plan;
- (3) To exchange views on major issues arising from or in connection with the technical cooperation programme.

2. Composition

(1) Chairman  
Chief Executive Officer (CEO) of MATRADE

(2) Members

Malaysian side:

- (a) Project Manager (the Director of the Corporate Affairs Bureau of MATRADE)
- (b) Representative from the Economic Planning Unit
- (c) Representative from the Ministry of International Trade & Industry
- (d) Other personnel nominated by the Chairman

Japanese side:

- (a) Chief Advisor
- (b) Coordinator
- (c) Experts designated by the Chief Advisor
- (d) Resident Representative of JICA Malaysia Office
- (e) Personnel concerned with the Project to be dispatched by JICA

Note: Official(s) of the Embassy of Japan may attend the Joint Coordinating Committee as observers.

## ANNEX VII

### TECHNICAL COMMITTEE

1. The Technical Committee will be held whenever necessity arises. Its functions will be as follows:

- (1) To discuss and formulate the draft annual work plan of the Project;
- (2) To review the progress of each programme as well as the achievement of the annual work plan;
- (3) To discuss the ways and means to solve difficulties and problems on technical matters which may occasionally arise;
- (4) To discuss other technical issues arising from or in connection with the technical cooperation programme.

2. Composition

- (1) Chairman: The Project Manager  
Co-Chairman: The Chief Advisor

(2) Members

Malaysian Side:

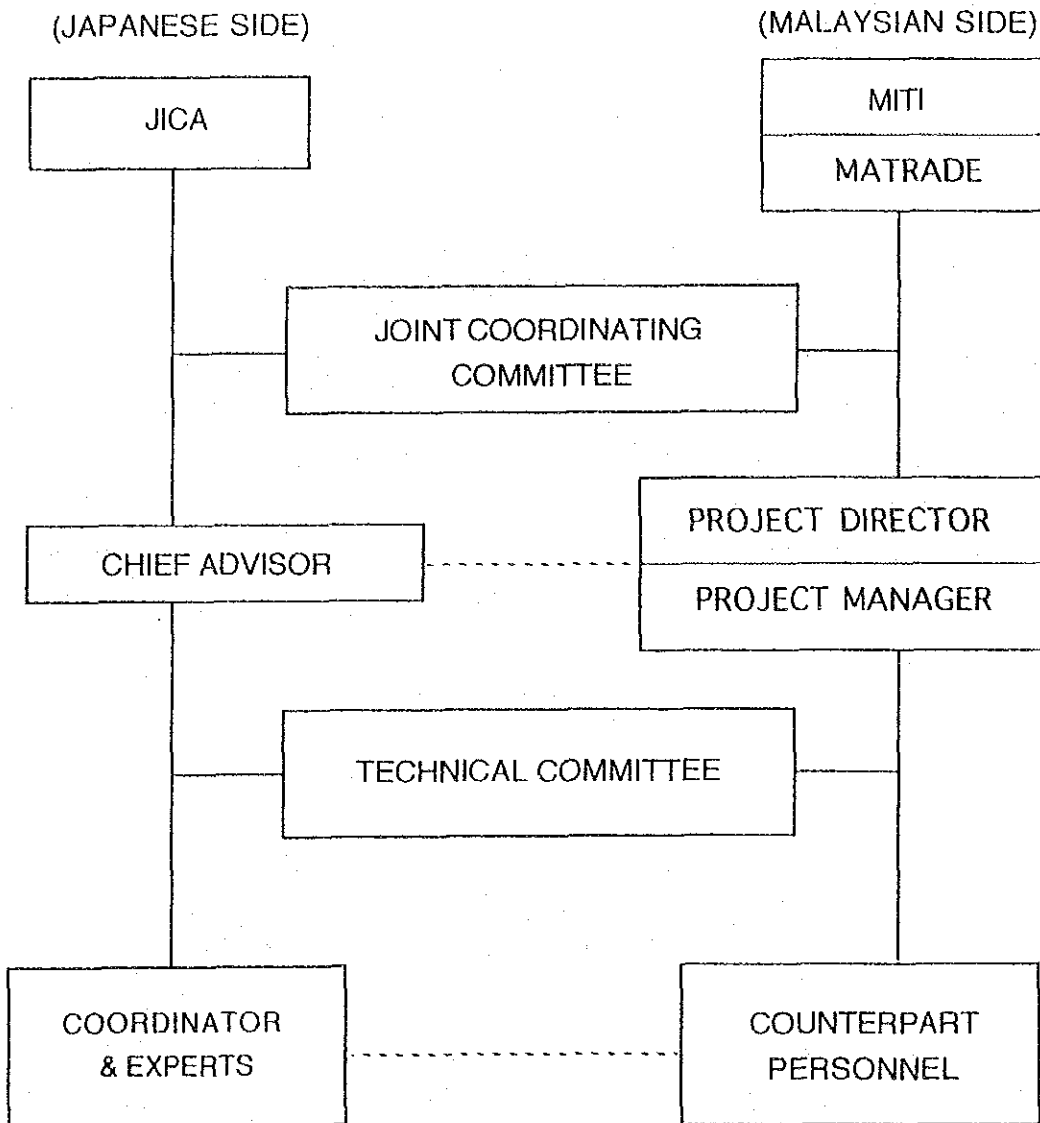
- (a) The Directors of the four(4) Bureaus of MATRADE
- (b) Other personnel nominated by the Chairman

Japanese Side:

- (a) Coordinator
- (b) Other Long-term Experts
- (c) Other personnel nominated by the Chief Advisor

ANNEX VIII

ORGANIZATION CHART OF THE PROJECT



*Sm*

*Al*

## **MINUTES OF DISCUSSIONS**



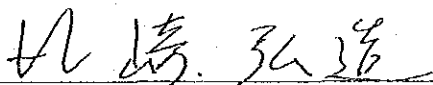
THE MINUTES OF DISCUSSIONS  
ON THE RECORD OF DISCUSSIONS  
BETWEEN THE JAPANESE IMPLEMENTATION SURVEY TEAM  
AND THE MALAYSIA EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT CORPORATION  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION

---

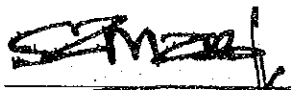
The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") and the Malaysia External Trade Development Corporation (hereinafter referred to as "MATRADE") signed the Record of Discussions (hereinafter referred to as "the R/D") for the Project on The Malaysia External Trade Development Corporation (hereinafter referred to as "the Project").

The following Minutes of Discussions are intended to record the understandings reached between both sides concerning the provisions of the R/D.

Kuala Lumpur, 9 March 1994



Mr. KOZO ESAKI  
Leader  
Implementation Survey Team  
Japan International Cooperation Agency  
Japan



Mr. SAMSUDIN MARSOP  
Chief Executive  
Malaysia External Trade Development  
Corporation  
Malaysia

## MINUTES OF DISCUSSIONS

1. MATRADE reaffirmed its request for consideration by the Japanese side for training of forty(40) counterpart personnel in Japan [referring to the article 6-2) of the Minutes of Meeting dated 8 September 1993].
2. Regarding the Machinery and Equipment necessary for the transfer of expertise referred to in **item II.2** of the Attached Document of the R/D, the Team expressed that the machinery and equipment listed in ANNEX A would be favourably considered on the condition that the necessary budget would be allocated by the Government of Japan. Furthermore, the number and the specification of each machinery and equipment are subject to changes in accordance with the progress of the Project. However, MATRADE shall be informed of such changes well in advance.
3. MATRADE reaffirmed its request for the Executive Coach [referring to the article 2.2 of the Minutes of Meeting dated 22 December 1993], and submitted a paper providing justification for the request.
4. Regarding MATRADE's request for a Language Lab [referring to the article 2.2 of the Minutes of Meeting dated 22 December 1993], the Team explained that it could not be considered because it is beyond the scope of the Project.
5. Regarding the timing of the delivery of the equipment for the 1st stage of ANNEX A [referring to the article 2.2 of the Minutes of Meeting dated 22 December 1993], the Team explained that they would make their best efforts to deliver the Equipment as soon as possible in JFY 1994.
6. Both sides agreed that measures specified in ANNEX B should be undertaken by both sides for the smooth implementation of the Project.
7. Both sides confirmed the Requirement of the Buildings and Sites as shown in ANNEX C.
8. With reference to the premises initially allocated by MATRADE at Wisma PKNS [referring to the article 8. of the Minutes of Meeting dated 8 September 1993], MATRADE informed that alternative premises would be sought to accommodate the Project.



9. MATRADE was requested to submit to JICA Malaysia Office the detailed floor plans of the present premises in Wisma PKNS and those of the additional space to be newly rented as soon as possible upon conclusion of rental contract. These floor plans are to show the locations of relevant rooms and offices including those for Japanese experts. However, both sides agreed that the floor plans of the MATRADE Building shall be submitted later.
10. MATRADE informed the Team that the MATRADE Building as shown in ANNEX D-1(a) to D-1(h) is due to be completed in 1996.
11. Notwithstanding the provisions of the article 3. of ANNEX I of the R/D, both sides agreed that OJT will be conducted whenever seminars, consultation services, exhibitions of product samples and other events are held in any part of Malaysia.
12. Both sides confirmed the tentative equipment layout in the present premises as shown in ANNEX D-2(a) to D-2(e). Both sides, however, agreed that the layout plan of the additional space mentioned in the article 9. above is to be submitted to JICA Malaysia Office as soon as possible after the conclusion of rental agreement. The layout plan in the MATRADE Building shall be drawn up after further discussions between both sides.
13. As for the composition of the Malaysian staff listed in ANNEX IV of the Attached Document of the R/D, the composition of manpower is shown in ANNEX E.
14. The "counterpart personnel" are deemed to be those who currently occupy the positions of "officers" of Grade 3 and above based on the "Organization Chart" dated 30.7.93 which were mentioned in the article 12. of the Minutes of Meeting dated 8 September 1993, and if any one happens to be transferred elsewhere, his (or her) successor will be the new counterpart personnel. The Chief Advisor shall be informed of any changes including increase or decrease to MATRADE counterpart personnel.
15. In order to ensure that the transfer of expertise is effectively implemented, MATRADE would undertake to minimize as much as possible the movement of the counterpart personnel within and from the organization.
16. MATRADE agreed to inform the Japanese side of the name, specialty and personal history of each counterpart personnel at the time of commencement of the Project by the end of April, 1994 through JICA Malaysia Office.

17. MATRADE assured that the operational expenses necessary for the implementation of the Project shall be duly allocated annually [referring to the article 11. of the Minutes of Meeting dated 8 September 1993].
18. MATRADE agreed that through the normal procedures under the Technical Cooperation Scheme of Japan referred to in **items II.1, II.2 and II.3** of the Attached Document of the R/D, the following documents would be submitted through EPU to the Embassy of Japan in Malaysia.
- (1) Form A-1 for each long-term expert as listed below is to be submitted by the end of April, 1994.
    - Chief Advisor
    - Coordinator
    - Expert on research and market surveys
    - Expert on information service, trade enquiry processing and trade advisory services
    - Expert on operation of Trade Library and trade information materials
  - (2) Form A-1 for each short-term expert scheduled to be dispatched in JFY 1994, as shown in ANNEX B of the Tentative Schedule of Implementation, is to be submitted by the end of April, 1994.
  - (3) Form A-2/3 for each counterpart personnel training in Japan on the management of the Project (two persons) is to be submitted by the end of June, 1994.
  - (4) Form A-4 for the Equipment referred to in ANNEX III of the Attached Document of the R/D is to be submitted by the end of April, 1994.
19. The participants in the discussions are shown in ANNEX F.

Sm

h

ANNEX A

LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The First Stage

<u>Name of Equipment</u>	<u>Quantity</u>	<u>Specification</u>
<u>1. Equipment for Library (I)</u>		
1.1 Basic Library Books	1 set	Trade statistics, Tariff books, Trade directories and others
*1.2 Microfish Reader Printer	1 unit	Screen size 303x440mm, PPC up to A3, similar to Minolta RP607z
<u>2. Equipment for Seminars</u>		
*2.1 Slide Projector	1 set	350W Xenon lamp, Zoom lens F2.8 70-125mm with wireless remote controller
*2.2 Over Head Projector	1 set	575W Metal halide lamp, 1500x1500 motorized Screen, Table with caster
*2.3 Cassette Video Deck (Note) 1 set is for Conference	2 sets	S-VHS, Audio mixer, Wireless tuner, 100/100W power amplifier, 70 inch Diagonal Colour projector of 1570x2000x1050 with a rack
*2.4 Microphone and Speaker System	1 set	100/100W Amplifier 800MHz wireless with dynamic microphone, 2pcs Wall speakers, 6pcs Ceiling speakers for 50 attendants
<u>3. Equipment for Conference</u>		
*3.1 Conference System	1 set	Chairman's unit, 19 Delegaters' units, Microphone controller/equalizer, 100/100W amplifier with rack for 20 persons
<u>4. DTP Equipment for Publication</u>		
*4.1 Workstation/Server	1 unit	OPI/File & Print Server, 64 MB RAM, 1 GB HD, with color monitor, keyboard and mouse

Sm

A

*4.2	High-end Desktop Colour Scanner	1 unit	With a minimum of 4 photo multipliers, capable up to A4 size, voltage stabilizers
*4.3	Workstation/Scanner Front End	1 unit	68040, 40MHz, 40 MB RAM, 1 GB HD, Colour display, voltage stabilizer
*4.4	PCs for editing	2 unit	CPU 68040, 40 MHz, 40 MB RAM, 500 MB Removable HD, Colour display, extended keyboard
*4.5	Publishing Softwares	1 set	All the relevant softwares such as: PageMaker, QuarkXpress, etc.
*4.6	Peripherals	1 set	Such as: Optical 650 MB Drive, RHD, LAN Ethernet and cards
*4.7	Postscript Imagesetter	1 unit	Minimum width of 14", 600 - 3000 +dpi solution, RISC Processor, Star Postscript RIP.
*4.8	Film/Paper Processor	1 unit	For materials up to 17" width
*4.9	Laser Printer	1 unit	Full A3 size, 1000 dpi
*4.10	Small 2 Colour Offset Press	1 unit	Two(2) colour, 350 x 500 mm, including options for 2nd colour unit, numbering and perforating unit
*4.11	Small 4 Colour Offset Press	1 unit	Four(4) colour, 350 x 500 mm, including options for perforating, alcohol dampening, computer controlled inking, and full register system
*4.12	Platemaker	1 unit	Electrostatic dry, up to 17" width
*4.13	Heavy Duty Copier (LAN)	1 unit	Colour laser, maximum 11"x 17", reduction up to 50%, zoom 50 - 400%, 400 dpi, 256 gradation, IPU 48AM/48D, to be on line with the Workstation, PCs and Scanner (LAN)

5. PC-LAN System for Information Network

*5.1	Servers	2 units	128MB RAM, 1.4GB HDD, DAT 2GB, Console and Keyboard, Uninterruptable power supply, Ethernet adapter, OS: UNIX
*5.2	Network Servers	2 units	Pentium 66MHz, 16MB RAM, 1GB HDD, Users 50-150, Network management system, OS: MS-DOS 5.0+ Windows 3.1

*Sm*

*A*

*5.3	PCs	26 units	i486DX2, 66MHz, 16MB RAM, 200MB HDD, Network Interface Card, MS-DOS 5.0 + Winsows 3.1, Client's software
*5.4	Notebooks	4 units	i486SX, 25MHz, 16MB RAM, 200MB HDD, Colour Display, Internal Modem, OS: MS-DOS 5.0 + Windows 3.1
*5.5	Scanner	1 unit	Size A4 & A3, 20 papers/min.
*5.6	Laser Printer	6 units	8 pages/min.
*5.7	Matrix Printer	6 units	120 cps
*5.8	Modem	1 unit	Min. 2400 bps, dial-up dan leased line
*5.9	Text and Image Retrieval System	1 set	OCR module, Scan module, Retrieval client module, Database administration module, 50-150 concurrent users
*5.10	Relational Database Management system	1 set	Integrated with text and image retrieval system, run under multiplatform, Database security, Database auditor, Database dictionary, INFORMIX
*5.11	Development Tools	1 set	(included in INFORMIX)
*5.12	Network Management system	1 set	LAN operating system, Network configuration Network monitoring, Network security, LAN Ethernet, Network help desk, OS: Net-work 3.11

6. Others

6.1	Trade Opportunity Matching System (a database system with running software)	1 set	With a database of 500 business opportunities installedwith retrieval system
6.2	Database of International Business Contracts	1 set	Models of all type international trade and business contracts with retrieval system
6.3	Executive Coach	1 unit	Capacity to accommodate 20 to 30 persons
*6.4	Transport Vehicle	1 unit	4WD type

*Sm*

*R*

## The Second Stage

### 1. Equipment for International Seminars

- |      |                                    |       |  |
|------|------------------------------------|-------|--|
| 1.1  | Simultaneous Interpretation System | 1 set | 2 languages, 100 attendants, Interpretation controller, Console, FM wireless roop antenna  |
| *1.2 | Conference System                  | 1 set | For 10 persons, 1 Chairman's unit, 10 Delegater's units, 100/100W Amplifier & Speakers sytem, 800MHz Wireless system, Dynamic microphone |
| *1.3 | OHP with Screen and Rack           | 1 set | 575W Metal halide lamp, 1800x1800 Screen, Table with caster  |

### 2. Equipment for Library (II)

- |      |                   |        |   |
|------|-------------------|--------|---|
| *2.1 | AV Library System | 5 sets | Video cassette players, Color monitors, Headphones, Cassette racks and Booths |
|------|-------------------|--------|---|

### 3. PC-LAN System for Information Network

- |      |                              |       |   |
|------|------------------------------|-------|---|
| *3.1 | Up-grading of Servers        | 1 set |   |
| *3.2 | International Network System | 1 set | For linking on-line with similar organizations abroad, MATRADE's overseas offices, etc. |

### 4. Equipment for Trade Exhibitions

- |      |                              |          |  |
|------|------------------------------|----------|--|
| *4.1 | Exhibition Booth Modules     | 100 sets | Collapsible, 3m x 3m x 2.5m, 40mm diam. and 2.5m high Aluminum poles, 1x2.5m and 4mm thick Wall elements, Aluminum ceiling beam and louver, Assembling tools |
| *4.2 | Lighting Equipment           | 100 sets | Swivelling flood lamp 150W   |
| 4.3  | Rotary Exhibition Stand      | 2 units  | Large turntable of 6m diam.and 2000kg, Small turntable of 3m diam.and 800kg, Speed controllers 2 units   |
| *4.4 | Electronic Information Board | 1 unit   | Indoor, wall mounting type, 3 colour led indication, 2mx2m, 20 charactors x 20 lines, PC controlled  |

*Sm*

*Al*



*4.5	Permanent Exhibition Booth Modules	400 sets	40mm diam. and 2.5m Aluminum poles, 1x2.5m Wall elements, Glass doors, Aluminum ceiling beam and louver, 150W spotlights, Assembling tools
*4.6	29" Color TV Monitor	20 units	With 1 unit of Cassette Tape Deck, Tape format S-VHS
*4.7	Exhibition Booth Panels	200 pcs	Partition type, 40mm diam. and 2.5m Aluminum poles, 2x2.5m Polyester panels, Joint beams
*4.8	Show Case	100 units	Glasscases of W180 x D60 x H90cm with lights and locks
*4.9	Video Guide System	1 set	Stand-alone type, 20" colour monitor, Optical memory disc recorder, Touch panel operation

---

- Notes
1. \* Equipment which are available locally.
  2. The "First Stage" will be for the present premises of MATRADE and before the completion of MATRADE building, and the "Second Stage" will be for new MATRADE building.

Sm

A

ANNEX B

ALLOCATION OF EXPENDITURE FOR EQUIPMENT  
INSTALLATION AND SITE PREPARATION

		Allocation of Expenditure	
		Malaysian Side	Japanese Side
<b>1.</b>	<b>Machinery and equipment procured by the Government of Japan</b>		
1.1	Transportation / Customs Clearance		
	a. From Japan to a port of Malaysia -----		X
	b. From the port of Malaysia to the Project Site -----	X	
	c. Customs Clearance, Taxes and other charges -----	X	
	d. Storage in Malaysia -----	X	
1.2	Installation and Adjustment		
	a. Dispatch of Supervisors (Short-term Experts) for installation and adjustment -----		X
	b. Workers for unpacking, installation, etc. -----	X	
	c. Preparation for installation -----	X	
	d. Maintenance of equipment -----	X	
	e. Spare Parts -----		X
<b>2.</b>	<b>Site Preparation</b>		
2.1	Construction of the new MATRADE Building -----	X	
2.2	Renovation of rooms and offices in the existing premises ---	X	
2.3	Facilities and equipment listed in ANNEX-C -----	X	
<b>3.</b>	<b>Boundary of Installation</b>		
3.1	Power Supply		
	a. Utility Power (commercial power, transformer, molded circuit breaker) -----	X	
	b. Main PDB (Power Distribution Board) -----	X	
	c. UPS (Uninterrupted Power Supply) for Server -----		X
	d. PDBs for Servers and Workstations -----		X
	e. PDBs for Airconditioners -----	X	
	f. Cabling route for power supply (cable duct, trench,		

	cable rack, conduit pipe) -----	X	-----	---
g.	Cabling materials			
	g.1 from Utility Power to Main PDB -----	X	-----	---
	g.2 from Main PDB to Terminal PDB -----	X	-----	---
	g.3 from Terminal PDB to UPS -----		-----	X ---
	g.4 from Main PDB to PDB for Airconditioner -----	X	-----	---
	g.5 from UPS to Power Outlet Receptacles for Servers -----		-----	X ---
	g.6 from Terminal PDB to Power Outlet Receptacles for Workstations -----		-----	X ---
h.	Power Outlet Receptacles for Servers and Workstations---		-----	X ---
i.	Power Outlet Receptacles for maintenance and miscellaneous -----	X	-----	---
j.	Installation works of a. to i. above -----	X	-----	---
3.2	Signal Cables			
	a. Cabling route for Signal Cables (cable duct, trench, cable rack and conduit pipe) -----	X	-----	---
	b. Cableing Materials			
	b.1 from Servers to Workstations -----		-----	X ---
	b.2 among Servers -----		-----	X ---
	b.3 among Workstations -----		-----	X ---
	c. Installation works of a. to b. above -----	X	-----	---
3.3	Grounding Works			
	a. Grounding Materials			
	a.1 for Computer System (Servers and Workstations) ---	X	-----	---
	a.2 for UPS, Main PDB, PDBs and Airconditioners ----	X	-----	---
	b. Installation of a. above -----	X	-----	---
3.4	Airconditioning Facilities			
	a. Airconditioner for Terminal room -----	X	-----	---
	b. Airconditioner for staff rooms and other rooms -----	X	-----	---
	c. Seal for windows (Terminal room) -----	X	-----	---
4.	Others			
	4.1 Tables and chairs for Servers and Workstations -----	X	-----	---
	4.2 Desks, Chairs, Cabinets and Racks for staff, trainees and Japanese experts -----	X	-----	---
	4.3 Procurement of contingency items -----	X	-----	---
	.....			

SM

AL

## ANNEX C

### REQUIREMENT OF BUILDINGS AND SITE

#### 1. Buildings and Site for the Project

1.1 The Malaysian side will provide rooms and facilities in the designated buildings of MATRADE, which include the following functions:

- (a) Trade Library
  - Storing all the information materials including books and magazines.
  - Over-the-counter reference services,
  - Access to information sources,
  - Reading room for visitors,
  - Photo-copying services
- (b) Office rooms, etc.
  - Japanese experts' rooms preferably annexed to the rooms of the Directors of relevant Bureaus (for at least seven persons),
  - Meeting room (for at least ten persons),
  - Conference and lecture rooms
- (c) Computer room
  - Fireproof safe for master disk pack
  - Shelves for disk pack, printer paper and article, etc.
  - Carrier for disk pack and general article, etc.
  - Boxes for floppy disks, etc.
  - Desks and chairs for debugging and operator
  - White boards
  - Schedule white board
  - File cabinets and book shelves
  - Others
- (d) Others
  - Locker room
  - Utilities

1.2 The Malaysian side will provide outdoor facilities of Car parking lots for Japanese experts' use nearby the above-mentioned buildings.

#### 2. Incidental facilities and equipment for the Project

The Malaysian side will provide the following incidental facilities and equipment for the rooms and facilities as shown in **Item 1.1** above.

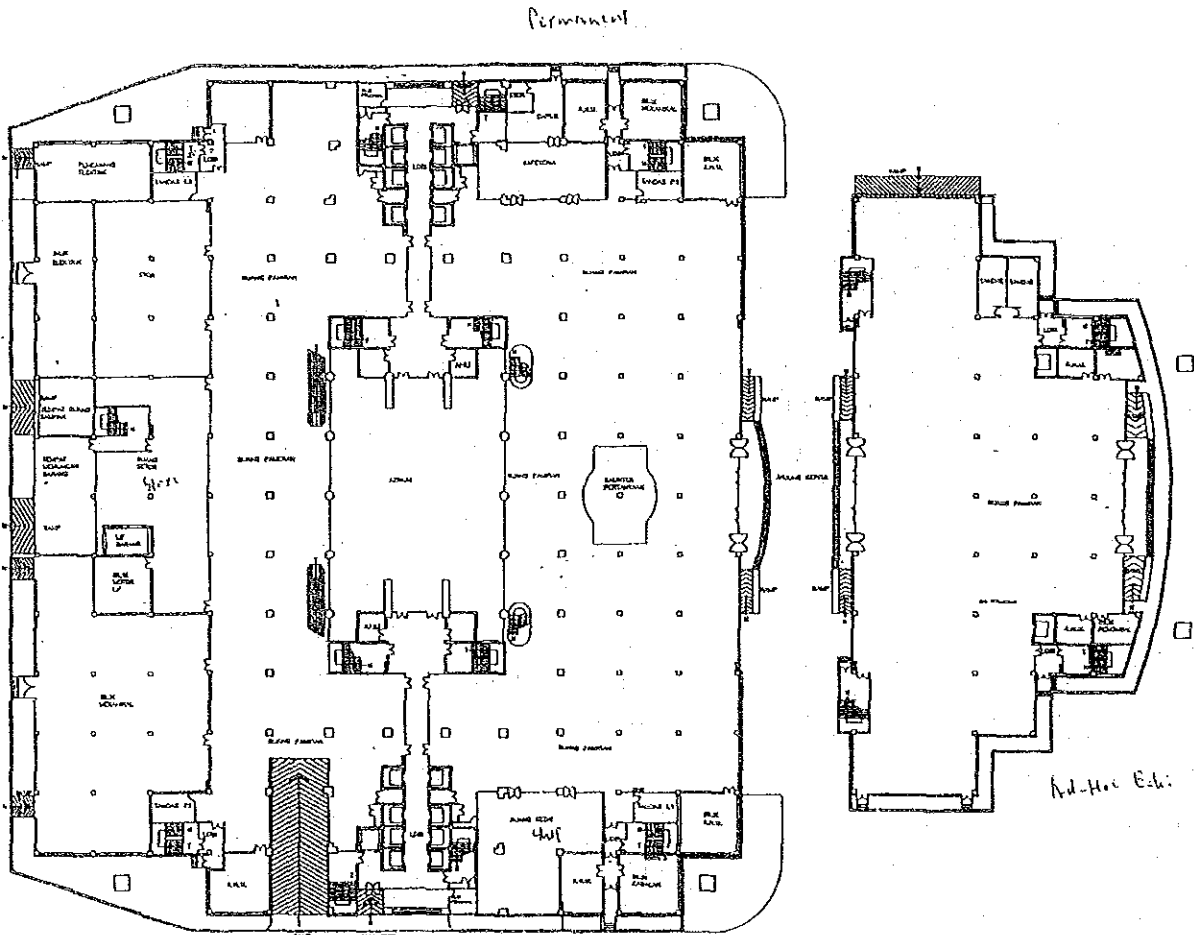
- (a) Trade Library
  - Storage racks to store books, magazines, catalogues and pamphlets.
  - Desks and chairs in reading room for visitors.
  - Counter table for over-the-counter reference services.
  - Copying machines
  
- (b) Office rooms
  - Office equipment including telephones, facsimiles, copying machines, etc.,
  - Air-conditioning equipment,
  - Fire-fighting and security system
  
- (c) Computer room
  - Air-conditioning equipment,
  - Back-up power supply system as well as Voltage regulator,
  - Fire-fighting and security system,
  - Elevated floor for wiring

Note: All buildings specifications in this Annex should be in line with the local Building Control Regulations.

ANNEX D-1(a)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING

- Ground Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT BAWAH

Level Bawah G-Floor

RUANG PAMERAN UTAMA DAN PODIUM  
Exhibition Area

MEXF  
PUSAT PAM  
EKSPORT I

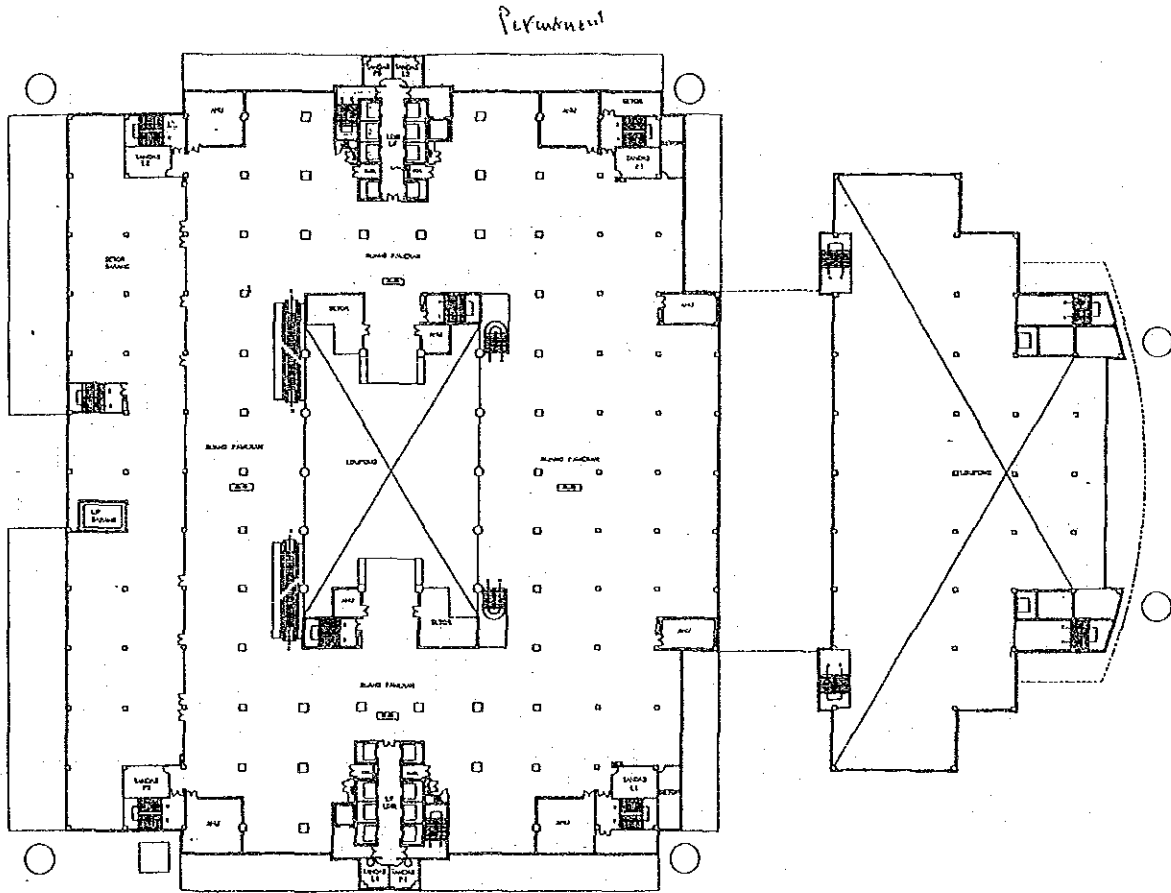
Handwritten initials or signature.

Handwritten initials or signature.

ANNEX D-1(b)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING

- First Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 1

First Floor

RUANG PAMERAN

Exhibition Hall

MEXF

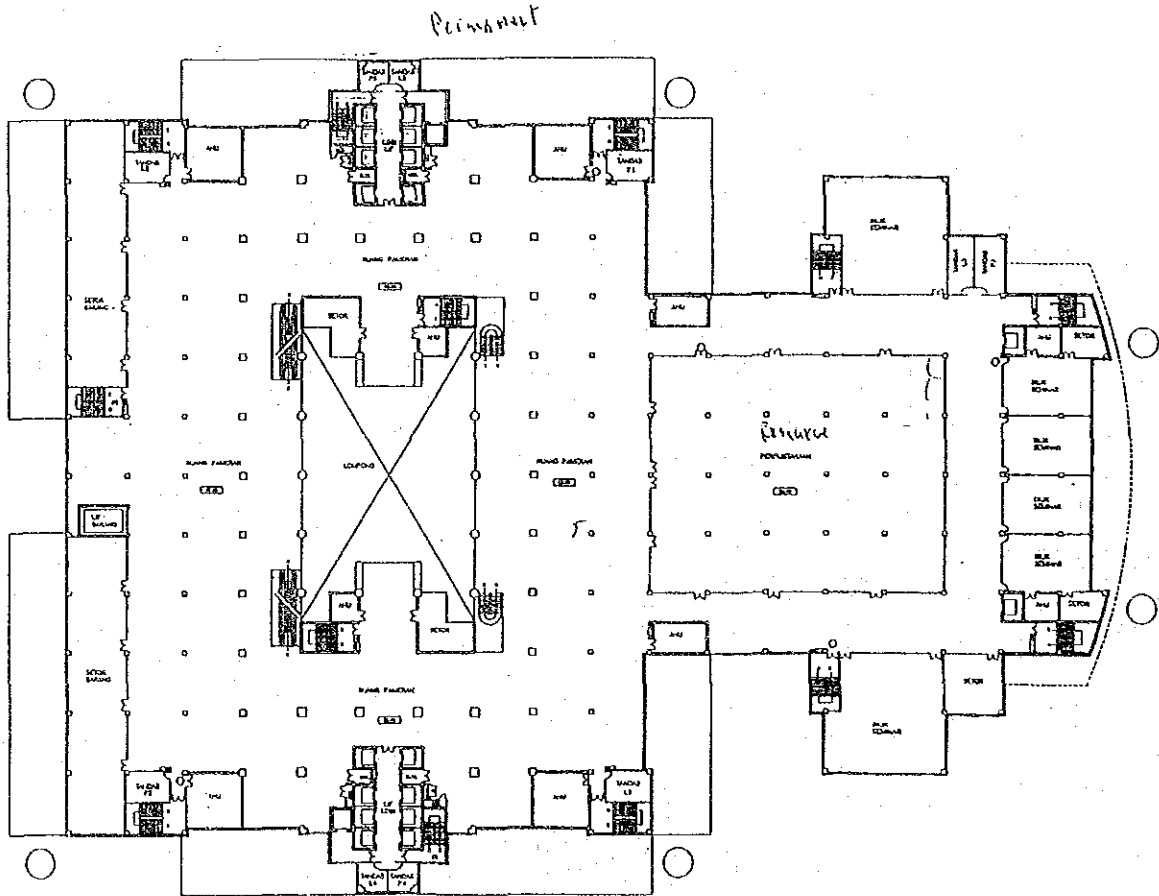
PUSAT PARI  
EKSPORT

Handwritten mark resembling the number '3'.

Handwritten mark resembling the number '12'.

ANNEX D-1(c)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING  
- Second Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 2

RUANG PAMERAN DAN PERPUSTAKAAN

MEXP  
PUSAT PAN  
EKSPORT M

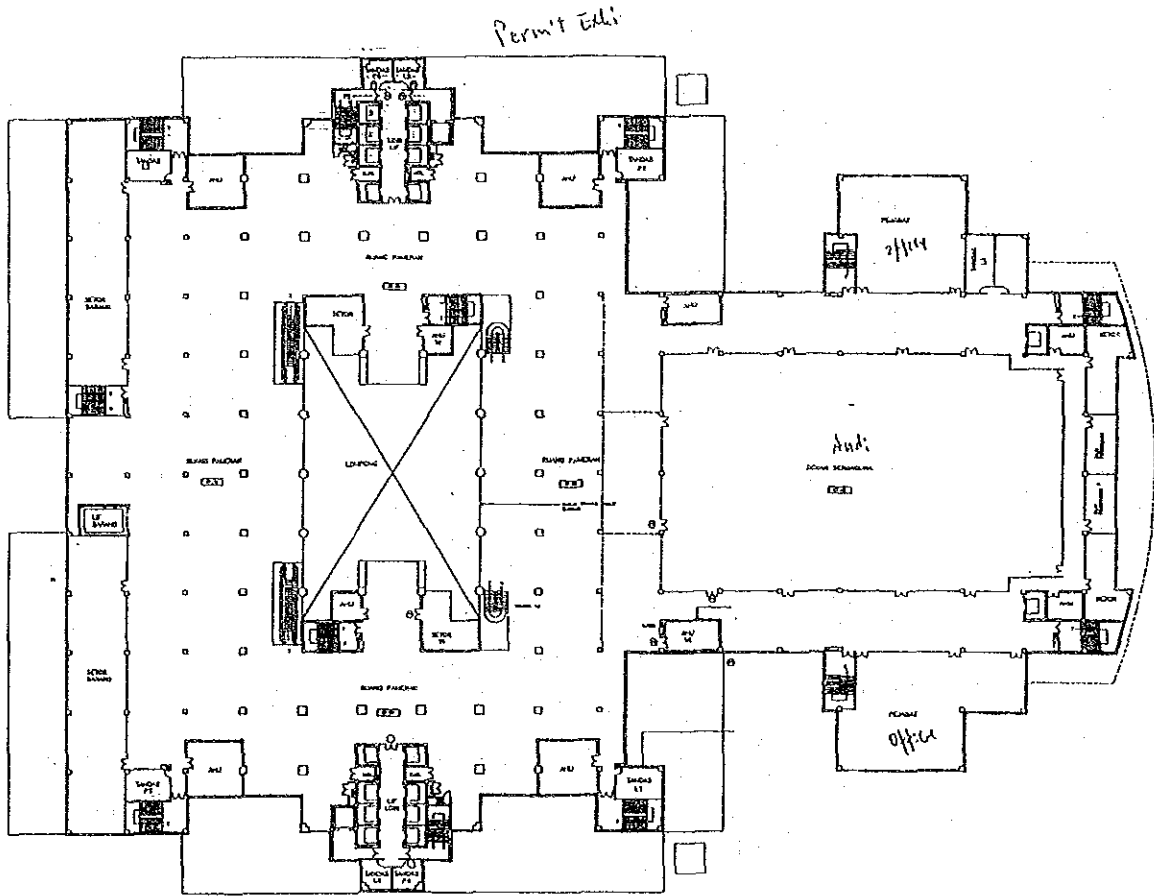
*Sm*

*nl*



ANNEX D-1(d)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING  
- Third Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 3

RUANG PAMERAN DAN DEWAN SERBAGUNA

MEXF  
PUSAT PAM  
EKSPORT M

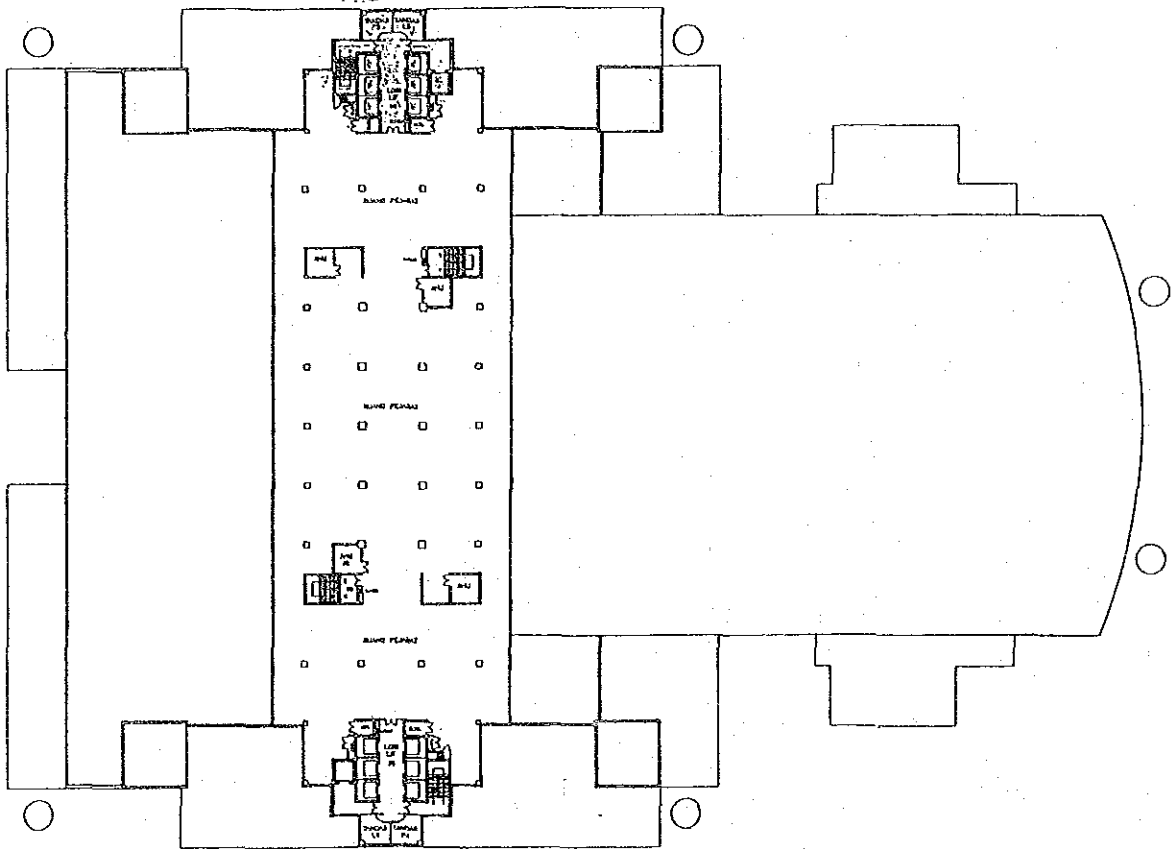
*Handwritten signature or initials.*

*Handwritten signature or initials.*

ANNEX D-1(e)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING

- 20th Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 20

RUANG PEJABAT

MATRADE LEVEL

MEXP  
PUSAT PAM  
EKSPORT M

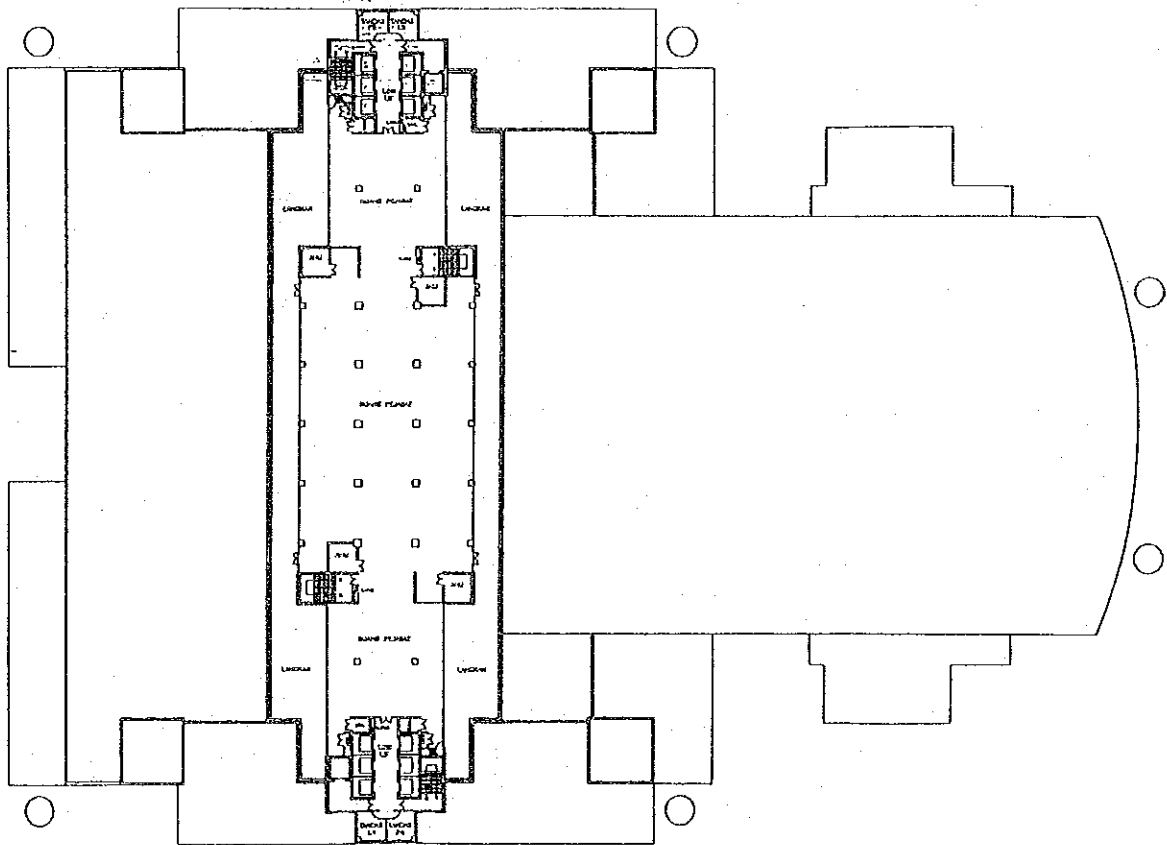
Handwritten signature or initials.

Handwritten signature or initials.

ANNEX D-1(f)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING

- 21st Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 21

RUANG PEJABAT

MEXP  
PUSAT PAM  
EKSPORT M

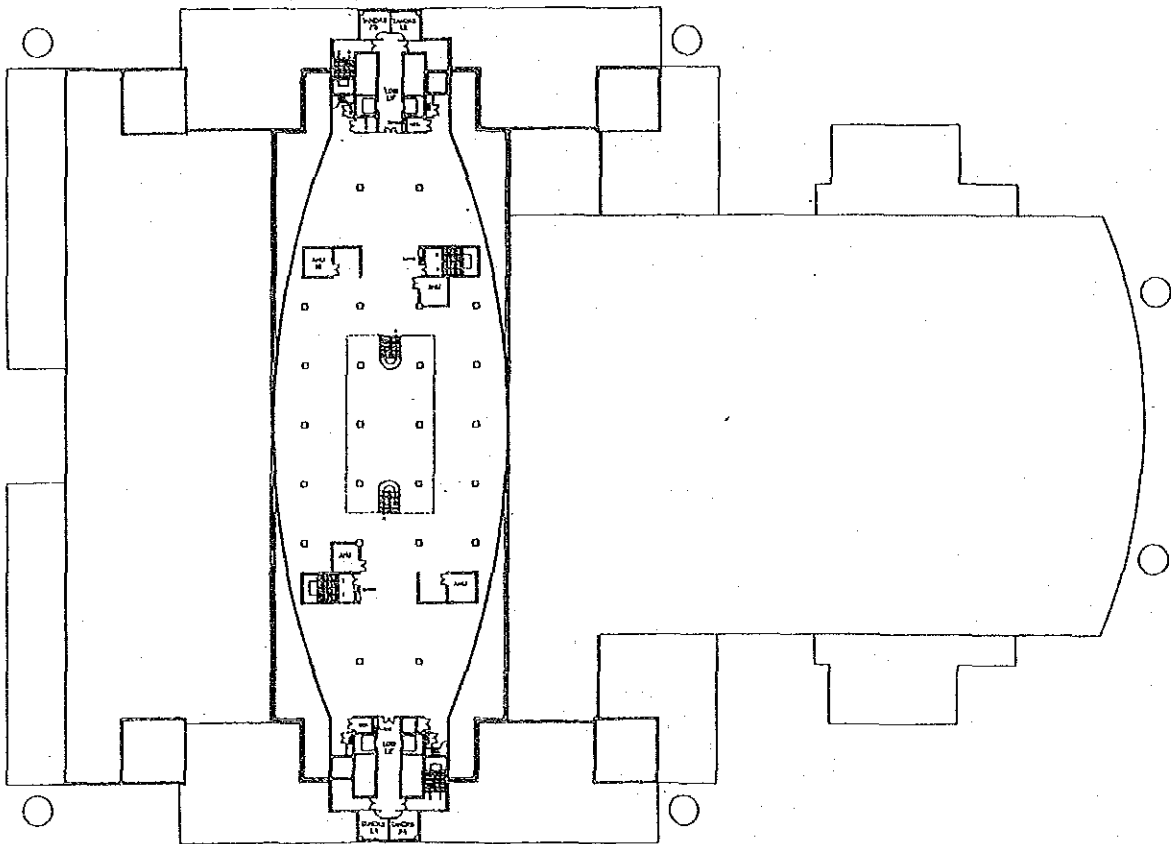
*SM*

*AL*

ANNEX D-1(g)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING

- 22st Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 22

KELAB PERDAGANGAN ANTARABANGSA

Rest.  
Lounge

MEXP  
PUSAT PAM  
EKSPORT M

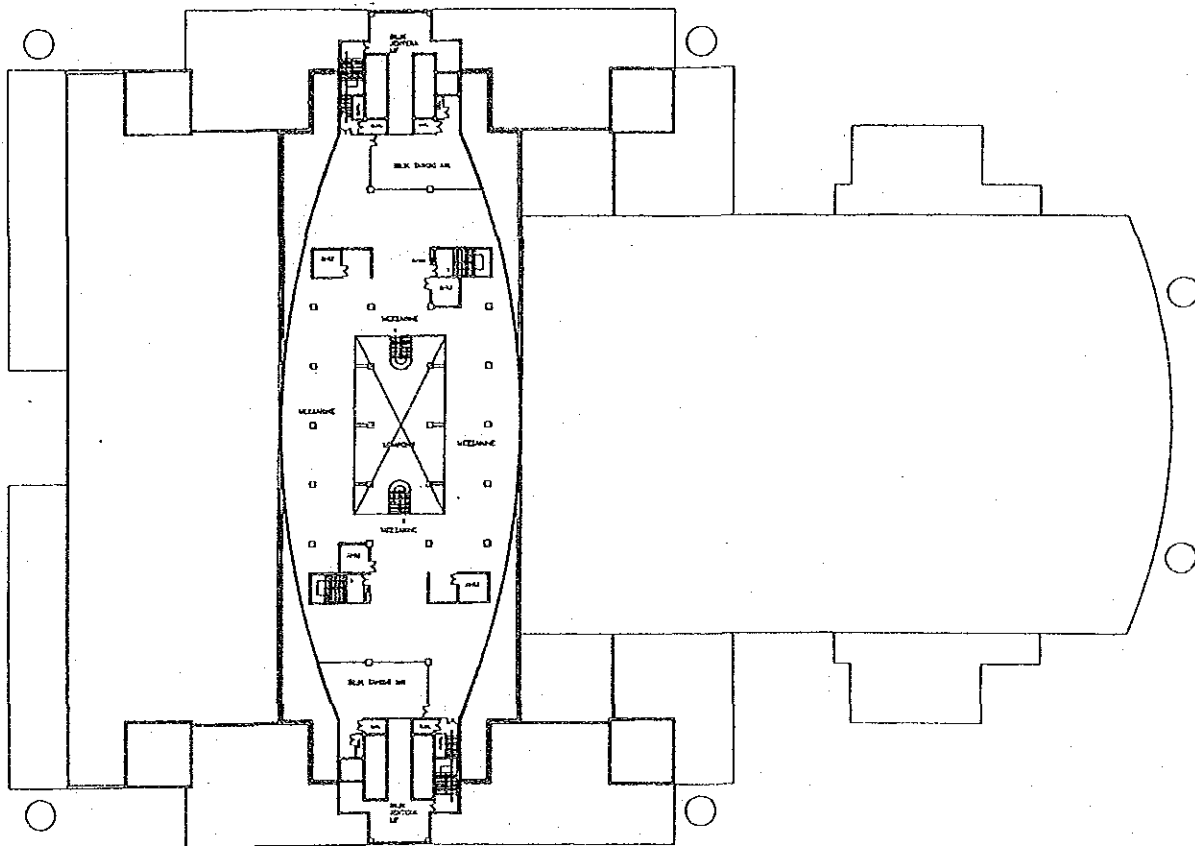
Sm

h

ANNEX D-1(b)

DESIGN OF THE NEW MATRADE BUILDING

- 23rd Floor -



PELAN LANTAI TINGKAT 23

KELAB PERDAGANGAN ANTARABANGSA

Alim er  
Kegiatan

MEXP

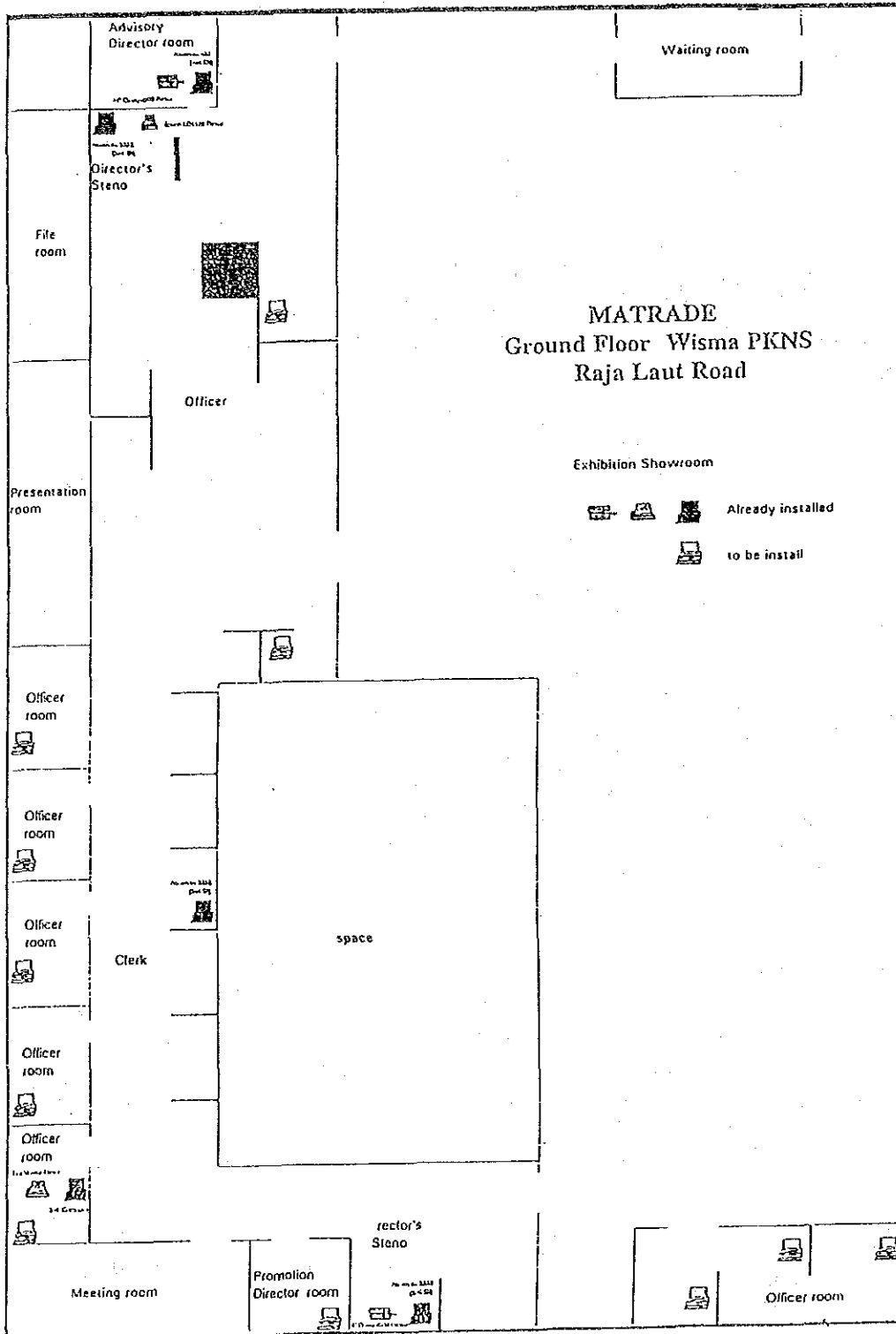
PUSAT PAM  
EKSPORT M

82

R

ANNEX D-2(a)

TENTATIVE EQUIPMENT LAYOUT  
- Ground Floor -  
Wisma PKNS, Raja Laut Road



SM

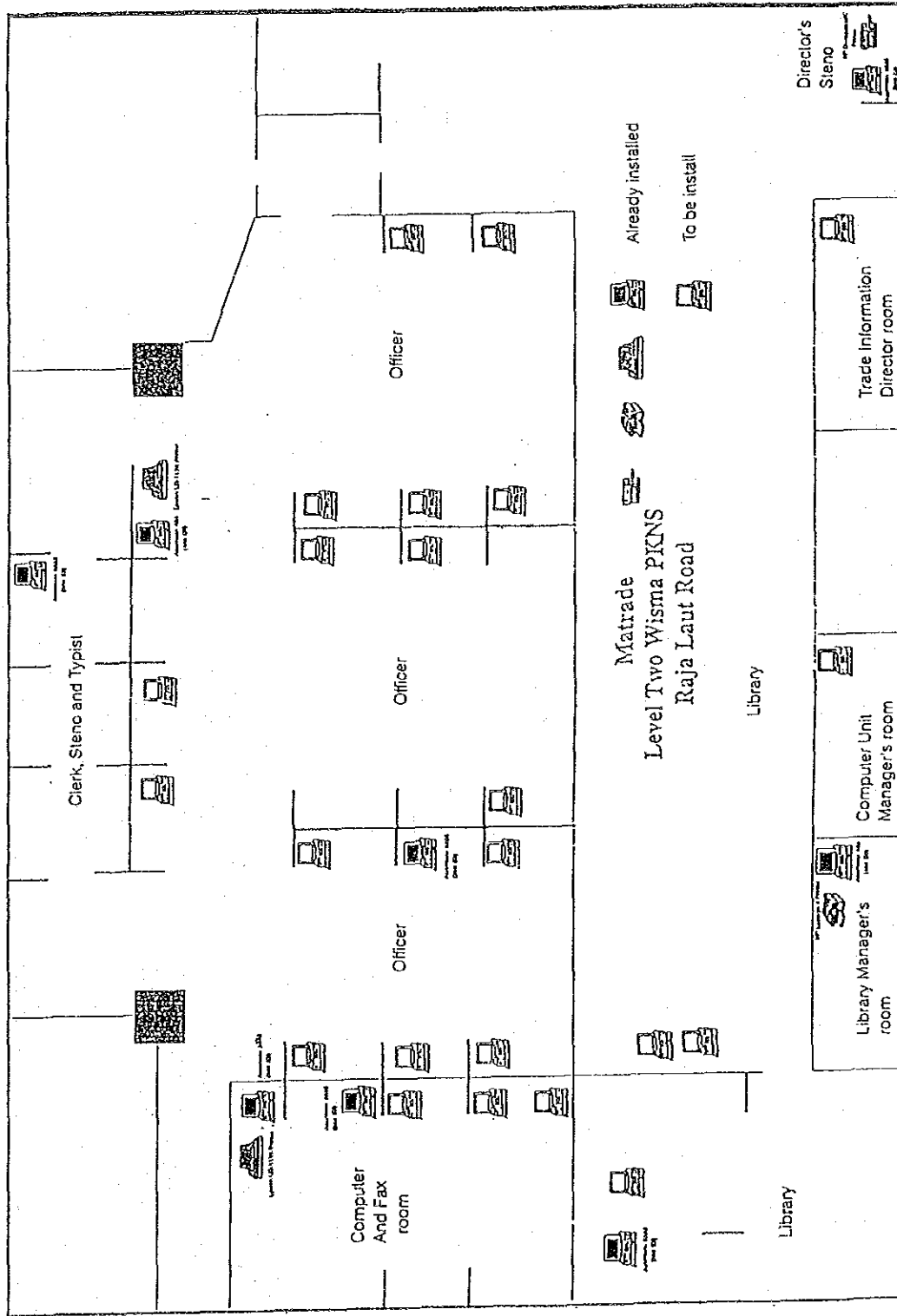
AL

ANNEX D-2(b)

TENTATIVE EQUIPMENT LAYOUT

- 2nd Floor -

Wisma PKNS, Raja Laut Road



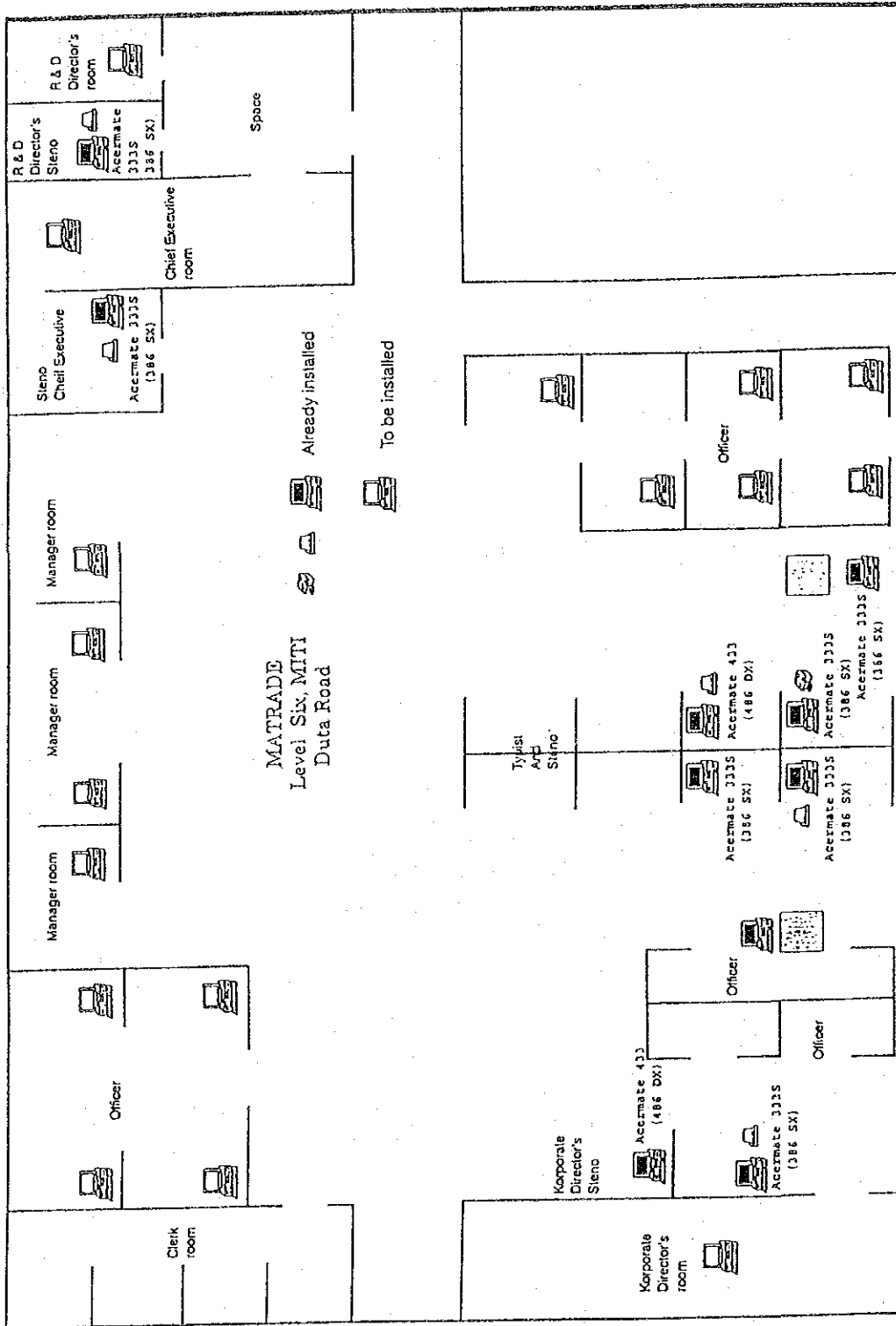
CS 1

2

ANNEX D-2(c)

TENTATIVE EQUIPMENT LAYOUT

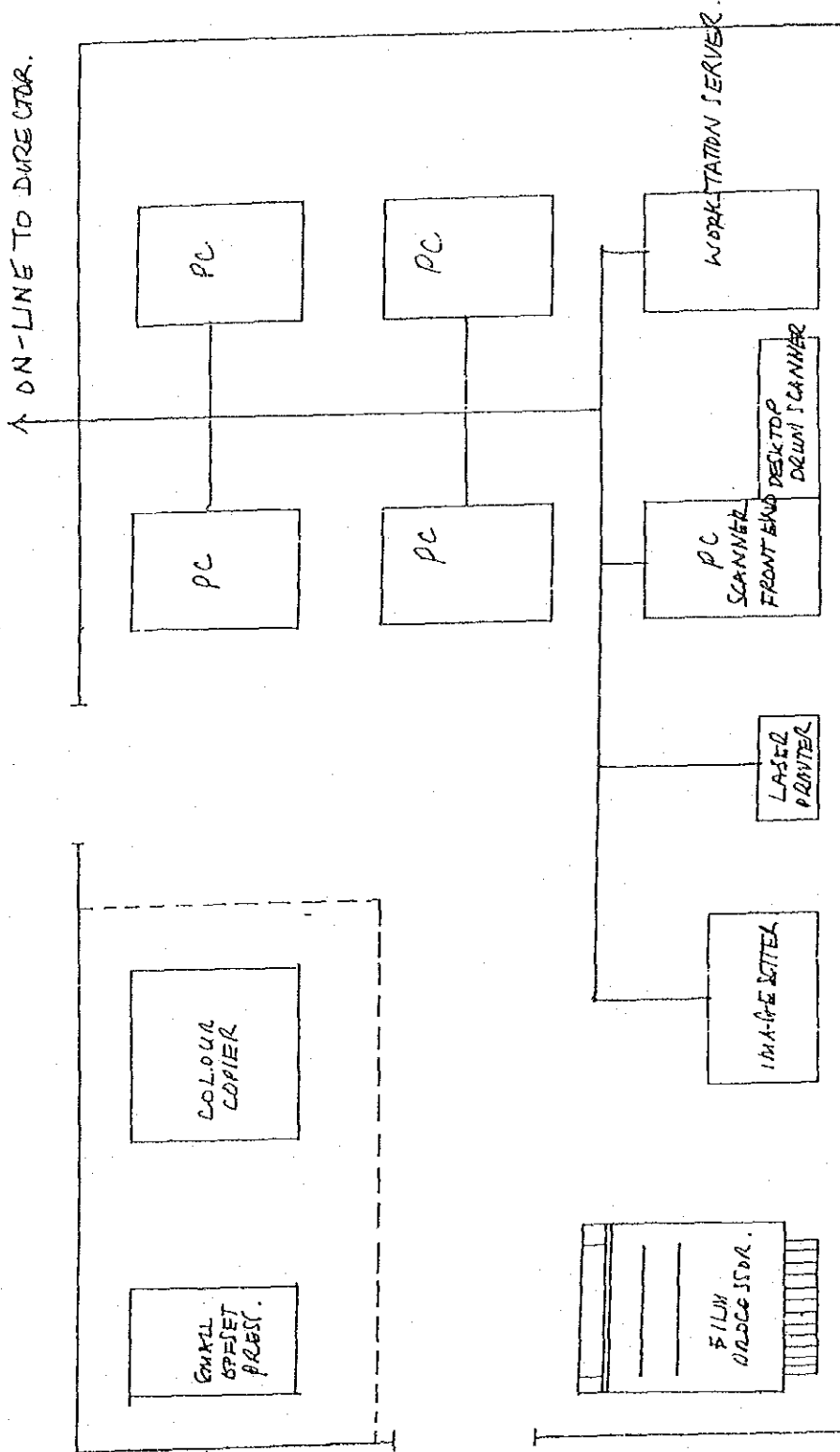
- Level 6, MITI -





TENTATIVE EQUIPMENT LAYOUT  
- DTP -

DESKTOP PUBLISHING LAYOUT PLAN.



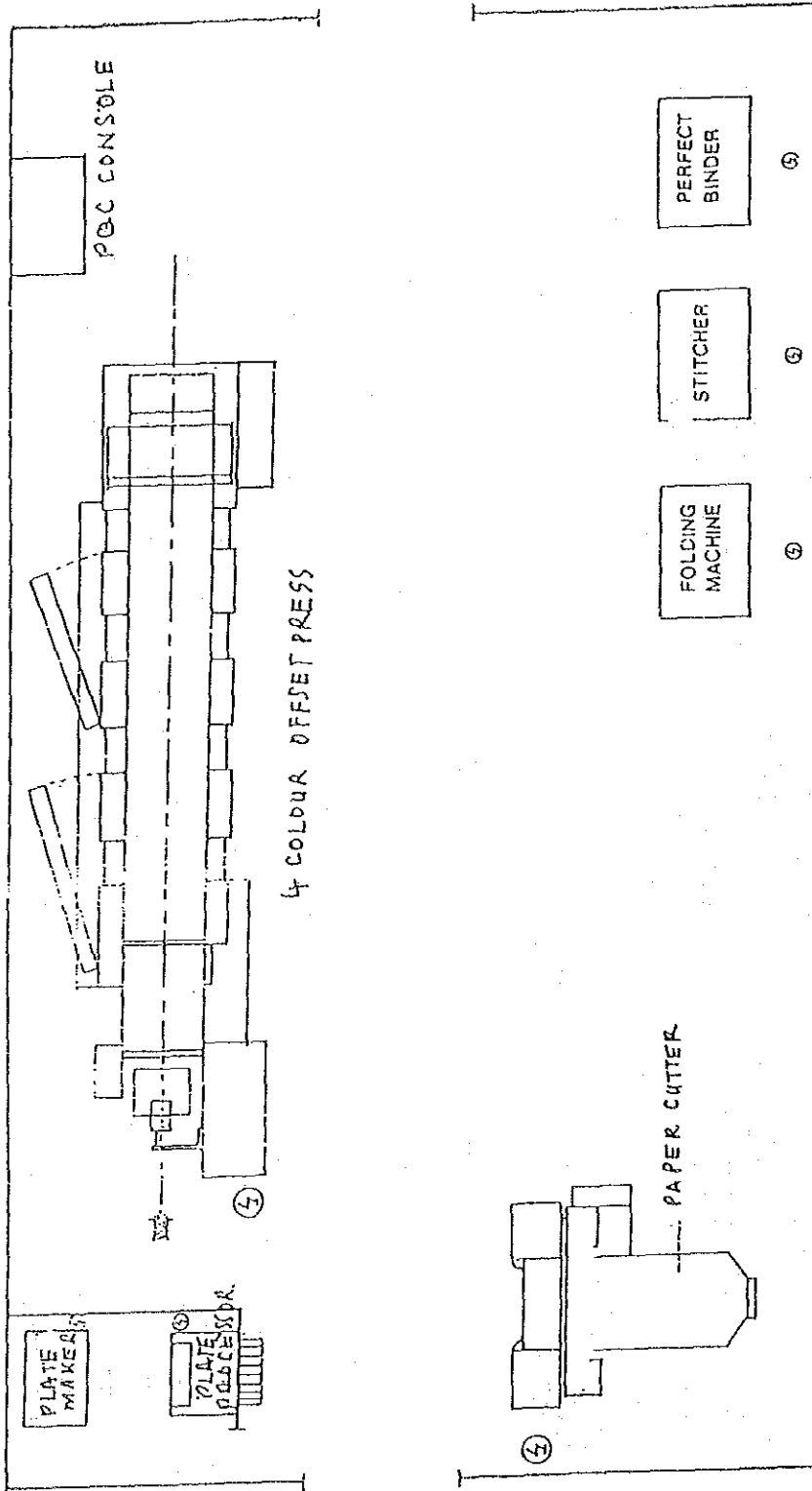
13

AL

ANNEX D-2(e)

TENTATIVE EQUIPMENT LAYOUT  
- Print Shop -

PRINTSHOP LAYOUT PLAN.



103

22

ANNEX E

TENTATIVE SCHEDULE OF MALAYSIAN STAFF COMPOSITION

Japanese Fiscal Year	1994		1995		1996		1997		1998	
Classification of Staff	O	S	O	S	O	S	O	S	O	S
TOTAL	42	66	66	106						
-----										
1. OFFICE OF CEO	1	1	1	1						
2. CORPORATE AFFAIRS	9	24	12	43						
Director	1	1	1	1						
Finance	3	9	4	6						
Administration & Public Affairs	3	2	5	5						
Personnel	2	1	2	2						
Common for the above:		11		29						
3. TRADE INFORMATION	9	19	16	25						
Director	1	1	1	1						
Library	2	2	3	4						
Computer Service	3	4	4	6						
Publication	3	3	8	4						
Common for the above:		9		10						
4. TRADE ADVISORY	8	7	10	11						
Director	1	1	1	1						
Trade Advisory	7	6	9	10						
5. TRADE PROMOTION	9	8	13	14						
Director	1	1	1	1						
Trade Exhibitions	4	3	6	4						
Trade Missions	4	3	6	4						
Common for the above		1		5						
6. TRADE RESEARCH	6	7	14	12						
Director	1	1	1	1						
Trade Research	5	6	13	11						

O : Officer or Assistant Manager (Grade 3) and above

S : Supporting Staff

ANNEX F

LIST OF PARTICIPANTS IN THE DISCUSSIONS

JAPANESE SIDE

1. MR. KOZO ESAKI  
Special Technical Advisor  
Japan International Cooperation Agency (JICA)
2. MR. MASAO KUSHI  
Director  
Trade Development Department  
Japan External Trade Organization (JETRO)
3. MR. KEISHI KUJIRAI  
Official  
Technical Cooperation Div.  
International Trade Policy Bureau  
Ministry of International Trade & Industry (MITI)
4. MR. KATAMITSU KONO  
General Manager  
Planning and Coordination Division  
Center of the International Cooperation for Computerization (CICC)
5. MR. SADAO SHIMAZU  
Project Director  
Trade Development Department  
Japan External Trade Organization (JETRO)
6. KATSUHIKO KAMIYA  
Staff  
Technical Cooperation Division  
Mining & Industrial Development Cooperation Dept.  
Japan International Cooperation Agency (JICA)

OBSERVERS

1. MR. MASAKAZU YOSHIDA  
Commercial Attache  
Embassy of Japan
2. MR. TAKAO KAIBARA  
Deputy Resident Representative  
JICA Malaysia Office
3. MR. AKIHISA TANAKA  
Assistant Resident Representative  
JICA Malaysia Office

MALAYSIANSIDE

1. MR. SAMSUDIN MARSOP Chief Executive  
Malaysia External Trade Development Corporation  
(MATRADE)
2. MR. RAJA KAMARUDIN Director  
Corporate Affairs Bureau, MATRADE
3. MR. HALIM ABDUL RAHMAN Director  
Trade Advisory Bureau, MATRADE
4. MR. ABDUL RAHMAN HARON Director  
Trade Information Bureau, MATRADE
5. MR. MOHD. HANIFF AZIZ Director  
Trade Promotion Bureau, MATRADE
6. MR. AHMAD SUHAIMI OSMAN Director  
Research and Trade Development Bureau,  
MATRADE
7. MR. MOHD. SABARI SALEH Manager of Finance  
Corporate Affairs Bureau, MATRADE
8. MR. RAMLI MAHMUD Manager  
Research and Trade Development Bureau  
MATRADE
9. MISS ZURINA SUPIAT Trade Development Officer  
Corporate Affairs Bureau, MATRADE
10. MISS YAP SIEW HONG Senior Assistant Director  
Industry Section, Economic Planning Unit











JICA